

2023年9月期（第23期） 決算および会社説明資料

2023年11月14日 証券コード：3939

株式会社カナミックネットワーク

2023年9月期決算のハイライト

- 1 売上は、連結・単体ともに目標達成** **P.07**
23年9月期も引き続き、大きく売上高が成長
- 2 利益は、単体は目標達成、連結は経費増による未達** **P.07**
単体では利益目標を達成するも、M&A投資および出店投資の影響で連結の利益は目標に対して若干未達
- 3 地域数は微減も有料・無料ユーザーともにIDが大幅増** **P.10～11**
人口減少影響等による地域数減の影響はありつつも、大手法人受注等により有料・無料ユーザーID数は大幅増
- 4 Ruby開発をグループ会社に** **P.22**
アジャイル開発を得意とするRuby言語に特化したシステム開発会社をM&A
- 5 アーバンフィットは順調に出店投資中** **P.21**
23年9月期に新規4店舗をオープン（2023年は新規6店舗をオープン）

2023年9月期の連結決算およびKPIハイライト

売上高

37.46億円
(前年同期比**149.7%**)

EBITDA^{※1}

13.84億円
(前年同期比**121.5%**)

営業利益

10.96億円
(前年同期比**113.8%**)

経常利益

11.07億円
(前年同期比**112.9%**)

当期純利益

7.63億円
(前年同期比**111.3%**)

導入地域数

1,346
(前年同期比**101.0%**)

有料ユーザーID

155,516
(前年同期比**148%**)

無料ユーザーID

86,760
(前年同期比**112%**)

アーバンフィット店舗数^{※2}

合計 **18**店舗
(前年同期比**128.6%**)

※1：EBITDAは営業利益に償却費（減価償却費およびのれん償却費）を加算した額となります。

※2：アーバンフィットの店舗数は、2023年9月末時点の店舗数

- 1 業績概要
- 2 成長戦略
- 3 事業TOPICS
- 4 会社概要・事業概要とビジネスモデル
- 5 当社の強み

1. 業績概要



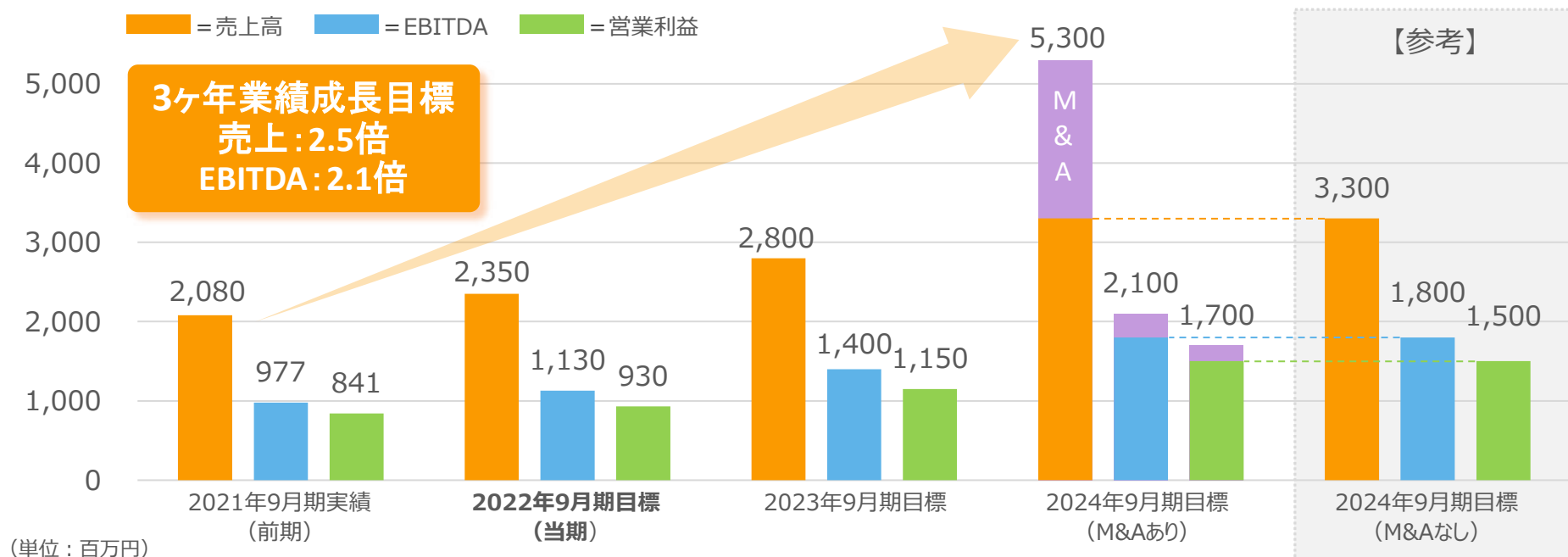
1-1.業績目標

■ 3ヶ年業績成長目標（2022-2024年度）

クラウドサービスおよびプラットフォームサービスを基軸として高利益率なオーガニック成長を続けていく。

※23年9月期導入予定の大手介護事業者の受注が決まっており、22年9月期は導入に向けた先行投資を行う予定。

※M&Aの業績貢献はタイミングの想定は困難なため、24年9月期への計上を想定（のれん償却は考慮せず）。

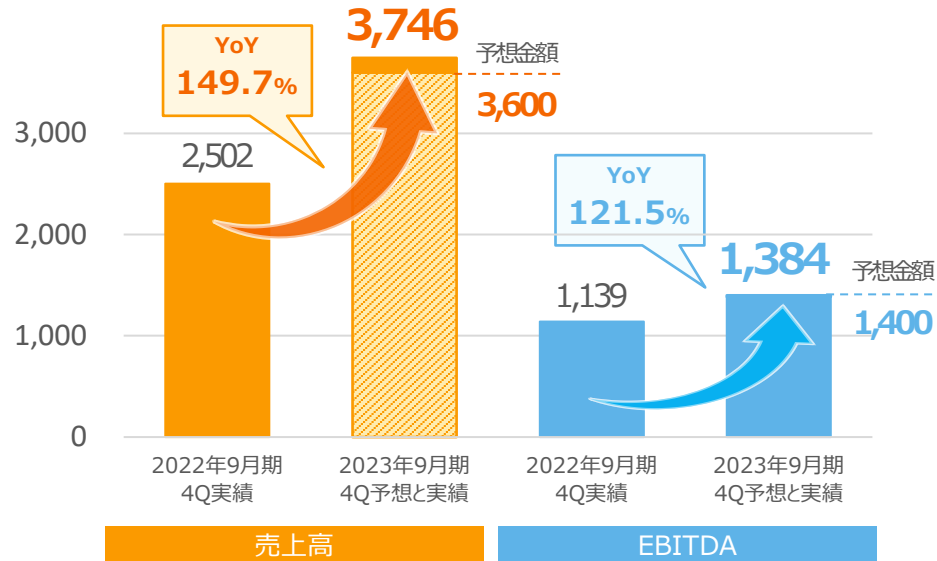


	21年9月期		22年9月期 (前期)		23年9月期 (当期)		24年9月期(M&Aあり)		24年9月期(M&Aなし)	
	実績	前期比	目標	前期比	目標	前期比	目標	前期比	目標	前期比
売上高	2,080	110.6%	2,350	112.9%	2,800	119.1%	5,300	189.3%	3,300	117.9%
EBITDA	977	123.8%	1,130	115.6%	1,400	123.9%	2,100	150.0%	1,800	128.6%
営業利益	841	128.6%	930	110.5%	1,150	123.7%	1,700	147.8%	1,500	130.4%

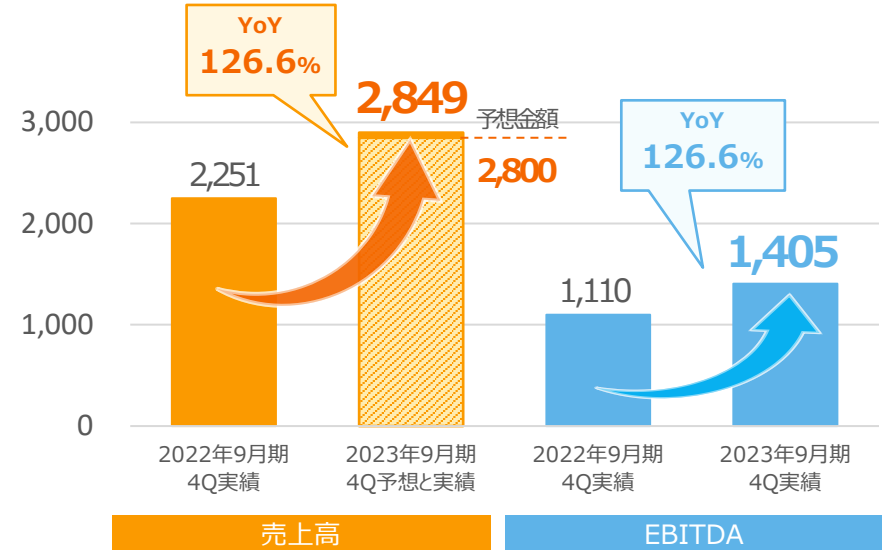
※2021年11月2日「中期経営計画（2022-2024）2-1.業績目標」を引用し加筆修正。

1-2.2023年9月期連結・単体各予想と実績

連結



単体



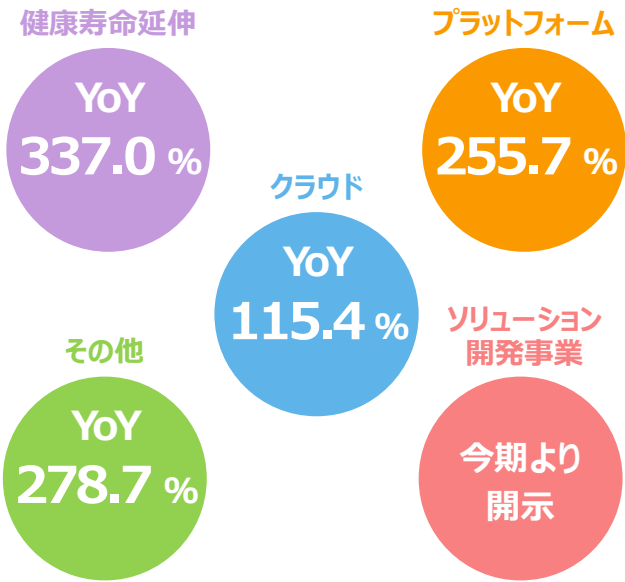
	連結						単体					
	前年同期	2023年9月期		差異		前年同期	2023年9月期		差異			
	実績金額	予想金額	実績金額	構成比 (%)	前年比 (%)	予想比 (%)	実績金額	予想金額	実績金額	構成比 (%)	前年比 (%)	予想比 (%)
売上高	2,502	3,600	3,746	100.0	149.7	104.1	2,251	2,800	2,849	100.0	126.6	101.8
EBITDA	1,139	1,400	1,384	37.0	121.5	98.9	1,110	-	1,405	49.3	126.6	-
営業利益	962	1,150	1,096	29.3	113.8	95.3	942	-	1,184	41.6	125.7	-
経常利益	980	1,150	1,107	29.5	112.9	96.3	948	1,150	1,202	42.2	126.8	104.5
当期純利益	685	800	763	20.4	111.3	95.4	662	800	847	29.8	127.9	106.0
1株当たり当期純利益	-	16.86	16.08	-	-	-	-	16.86	17.86	-	-	-

※予想金額は2022年11月8日開示の通り予想金額となります。※EBITDAは営業利益に償却費（減価償却費およびのれん償却費）を加算した額となります。

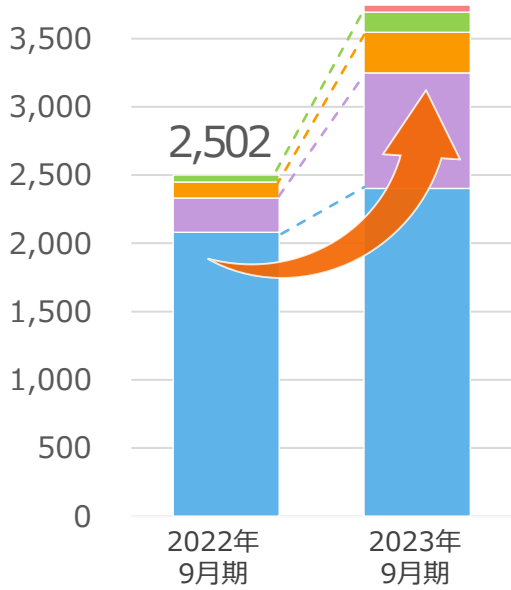
（単位：百万円）

1-3.2023年9月期 連結実績 サービス別

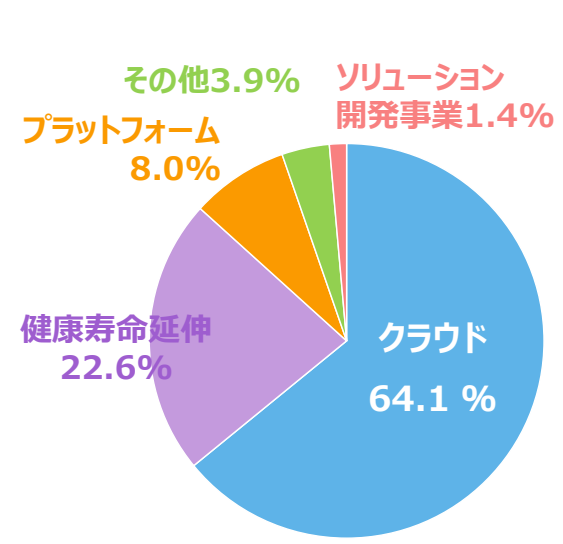
■ 対前年比



■ 実績金額



■ 構成比

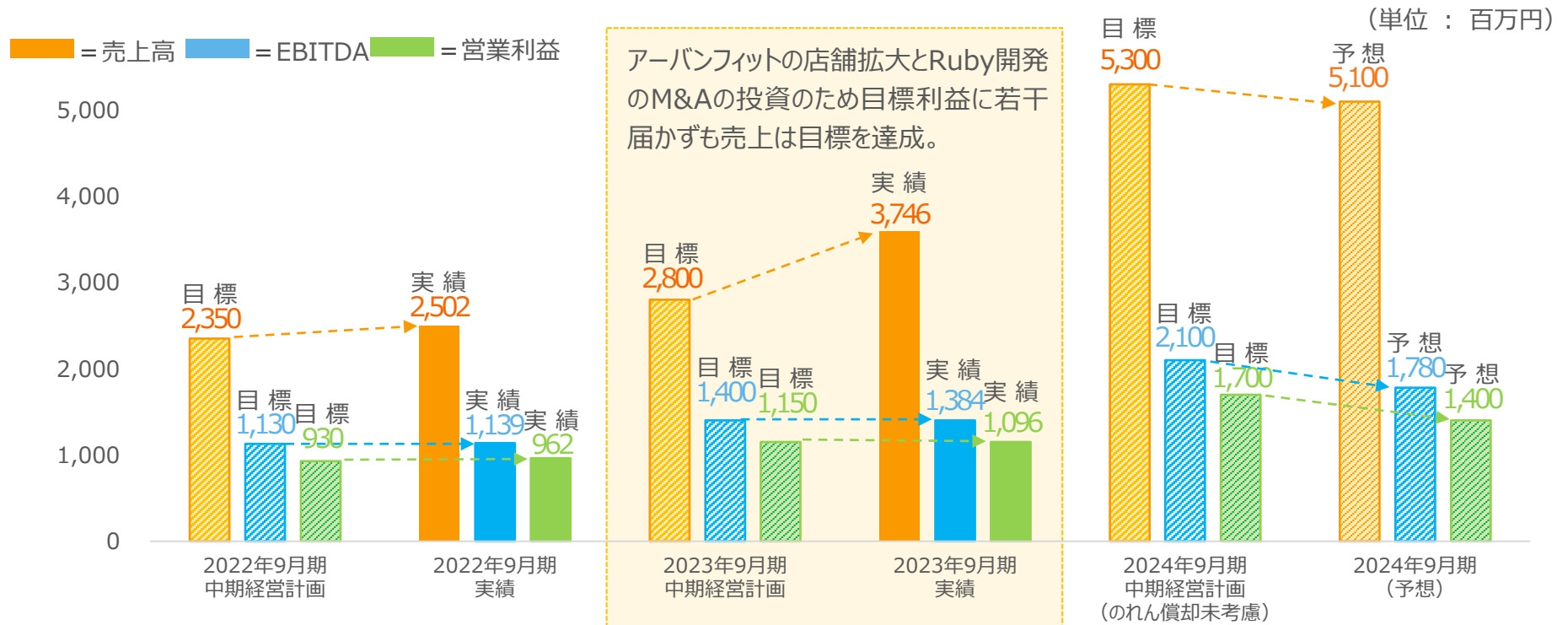


(単位：百万円)

	2022年9月期 実績		2023年9月期 実績		対前年差異	
	金額	構成比 (%)	実績金額	構成比 (%)	金額	前年比 (%)
クラウド	2,081	83.2%	2,402	64.1%	320	115.4%
健康寿命延伸	250	10.0%	845	22.6%	594	337.0%
プラットフォーム	117	4.7%	300	8.0%	182	255.7%
その他	52	2.1%	146	3.9%	94	278.7%
ソリューション開発事業	—	—	51	1.4%	51	—
合計	2,502	100.0%	3,746	100.0%	1,243	149.7%

1-4. 中期経営計画と進捗状況

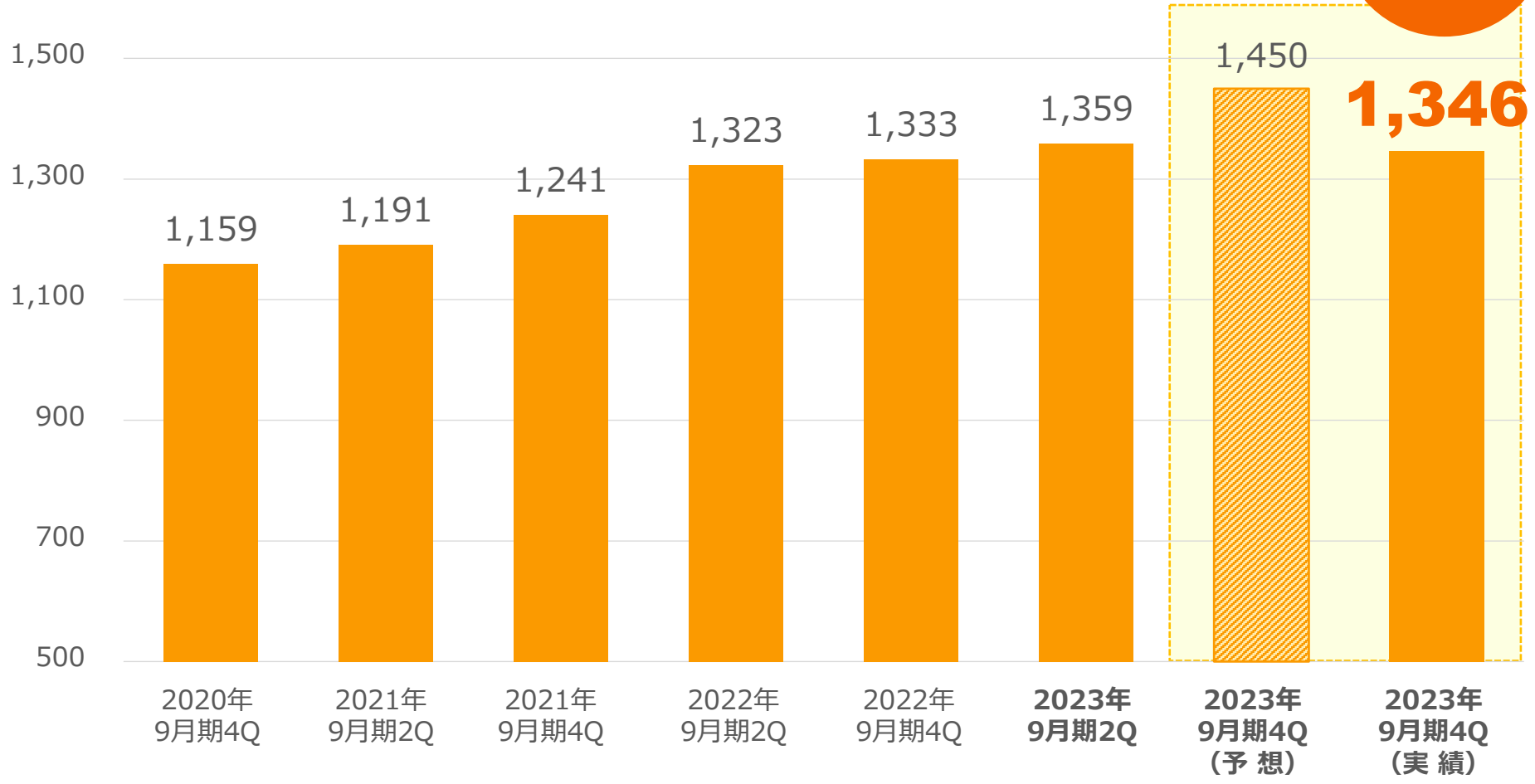
22/9期は目標達成、23/9期は中期経営計画は売上達成、利益は若干届かず。24/9期は単体は経費増の影響を受けつつも予想には近づいているが、連結ではM&A先に対するのれん償却影響や成長投資を行っている関係で、子会社の利益貢献は難しい状況で短期的にはマイナス影響がある。ただグループ全体での増収増益は継続しているため、今後グループのヘルスケア・ヘルステック企業としての大きな成長を牽引してくれる各社に対して、今後も更なる成長投資を行う。またM&Aの増加に対して会計基準を現在のJGAAPからIFRSへの変更も視野に入れている。



	2022		2023 (当期実績)		2024 (来期予想)	
	2022年9月期中計目標金額	2022年9月期実績金額	2023年9月期中計目標金額	2023年9月期実績金額	2024年9月期中計目標金額 (のれん償却未考慮)	2024年9月期予想金額
売上高	2,350	2,502	2,800	3,746	5,300	5,100
EBITDA	1,130	1,139	1,400	1,384	2,100	1,780
営業利益	930	962	1,150	1,096	1,700	1,400

1-5.クラウドサービス導入地域数推移

YoY
101%



一部の地域で解約があったり、日本全体の人口減の影響(※)により、地域数が開示後初めての減少となる。今後も都市部を中心とした情報共有システム（2階）の拡販は継続していくが、法改正時期は介護業務システム（1階）の拡販にリソースを集中していく。

※最新実績値は、期末時点の契約自治体の人口数で地域数は再計算を行っております。

※地域数の単位は、厚生労働省が想定する地域包括ケアの人口3万人程度の「中学校区」。

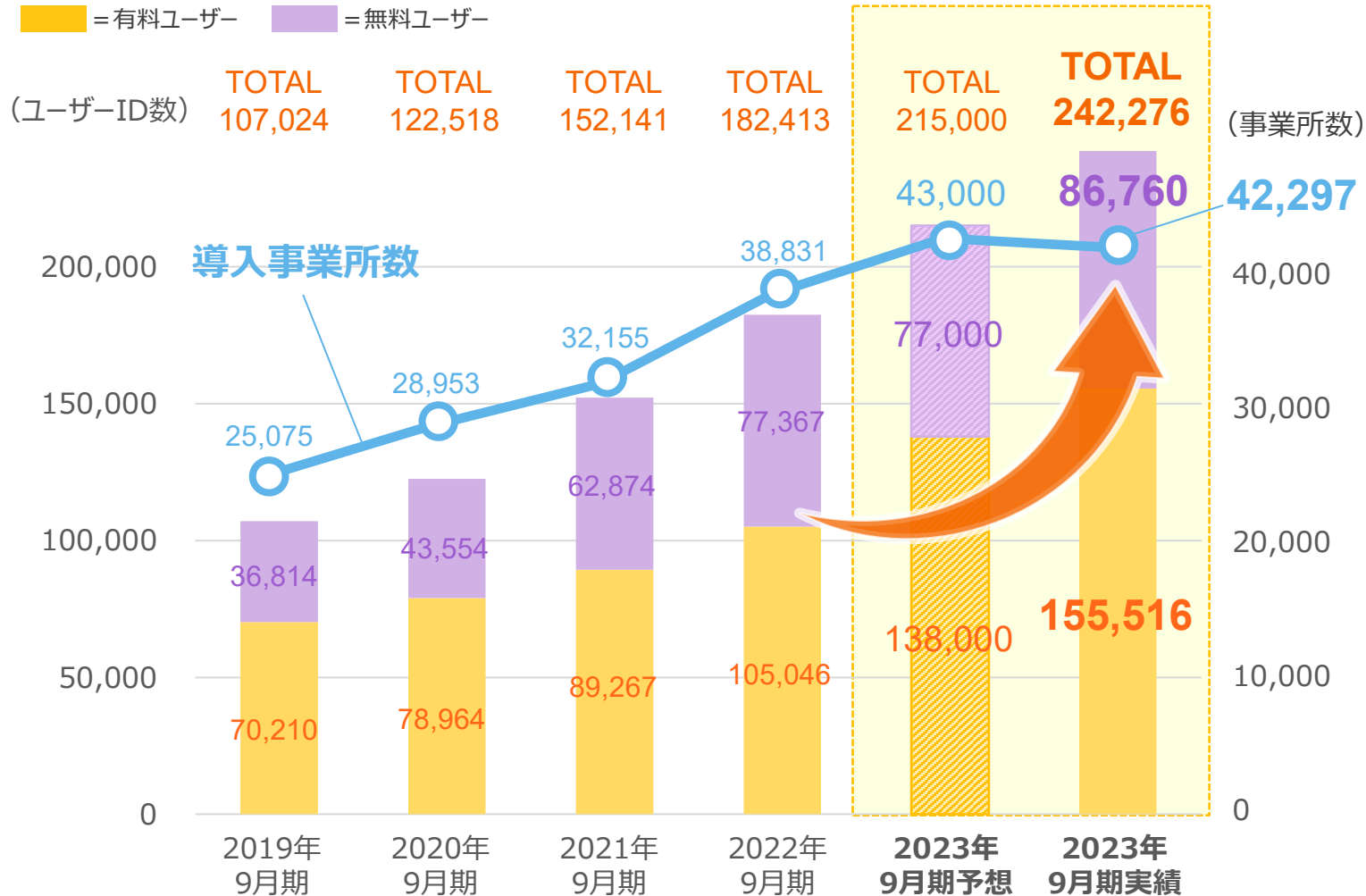
1-6.クラウドサービス ユーザーID数と導入事業所数推移

有料・無料ユーザー数ともに、前期比で大幅な増加を達成。

大手ユーザーの導入や地域内の連携ユーザー数の増加が継続して成功している。

利用事業所数に関しては目標に未達ではあったが、最も重要なKPIであるユーザー数は大幅に目標を超えて結果を残せた。

■ = 有料ユーザー ■ = 無料ユーザー



2023年9月期

YoY
133%

TOTAL

YoY
112%

無料ユーザー

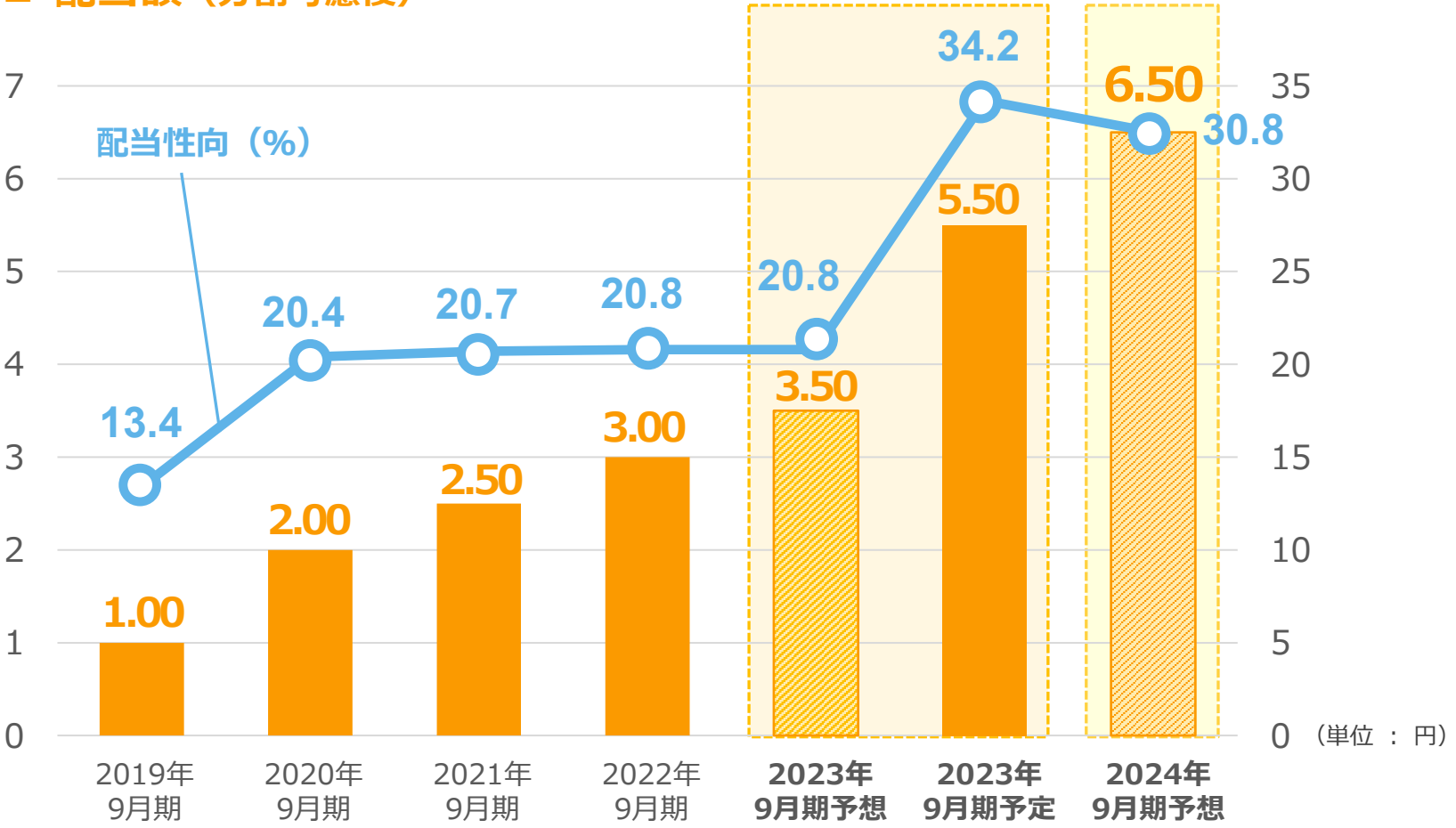
YoY
148%

有料ユーザー

1-7.株主還元

業績と昨今の市場動向の状況を踏まえ、今後は配当性向30%以上を基準として配当額を決定する方針といたします。当方針の変更および当期業績の推移を勘案し、2023年9月期の期末配当においては、前回予想の期末配当予想額1株当たり“3円50銭”を1株当たり“5円50銭”に増配することといたしました。(2023年7月18日発表)

■ 配当額 (分割考慮後)



2023年9月期（第23期）より従来の抽選式優待に加えて、 アーバンフィット24の優待券を株主様全員に贈呈いたします

従来行っていた抽選式の優待制度（下記記載のJCBギフトカードの贈呈）に加えて株主様全員へのアーバンフィット施設利用の体験チケットの贈呈を開始いたします。2023年9月末時点の株主様へ贈呈いたします。

条件を満たす株主様から抽選でJCBカードを贈呈

優待

①

毎年9月30日現在の株主名簿に記載された100株以上を
保有の株主様

抽選で**10名様**に**20万円**相当のJCBギフトカード贈呈

優待

②

直近の期末株主名簿から100株以上を1年以上継続して保有
（期末・中間株主名簿に同一の株主番号で連続3回以上記載）の株主様

抽選で**3名様**に**20万円**相当のJCBギフトカード贈呈

抽選につきましては、定時株主総会終了後に実施する抽選会において、当社の株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行立合いのもと、厳正な抽選を行います。また、抽選の結果は当選された株主様の株主番号等を当社ホームページにてお知らせいたします。贈呈時期は毎年1月中旬頃の発送を予定しております。

NEW!

アーバンフィット24優待券を
株主様全員に贈呈
100株以上：優待券1枚
（5,940円（税込）相当）



施設体験チケット（1枚）
※レンタルタオル、レンタルウェア、レンタルシューズ付き
※全国のアーバンフィットで1枚につき2名様（同伴者1名様可）までご利用いただけます。

※株主番号は全株を売却された後に新たに購入された場合は、新しい株主番号に変わりますのでご注意願います。※当期は、2023年9月30日時点の株主名簿に登録または記載され100株以上保有の株主様より実施いたします。なお抽選方式優待②は、2022年9月30日、2023年3月31日 及び2023年9月30日の全ての基準日における株主名簿に同一株主番号で記録または記載された株主様が対象となります。

2. 成長戦略



KANAMIC NETWORK

2-1. 当社の成長戦略について

■ 成長戦略の基本方針

当社のPurpose & Valueを前提にした「事業コンテンツ」、「事業エリア」、「事業ツール」を展開していきます。既存事業のオーガニックグロースや新規事業への参入などを積極的に挑戦していきます。また事業の補強・拡大を行う際の方法の一つとしてM&Aも積極的に検討しております。

弊社Purpose & Value

「人生を抱きしめるクラウド」で、人と社会に貢献する

人が生まれてから亡くなるまでの健康状態を管理するPHRを開発し、

事業コンテンツ

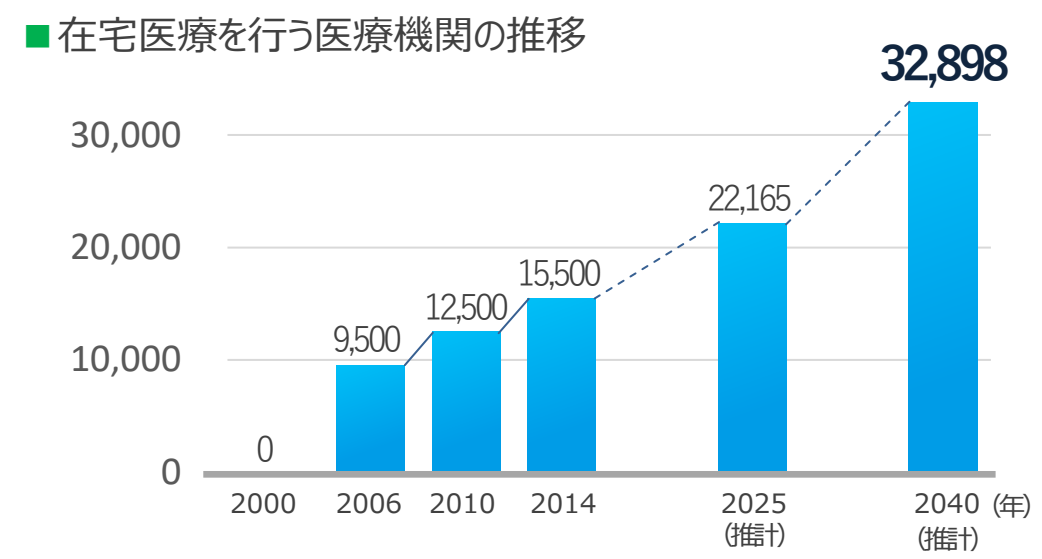
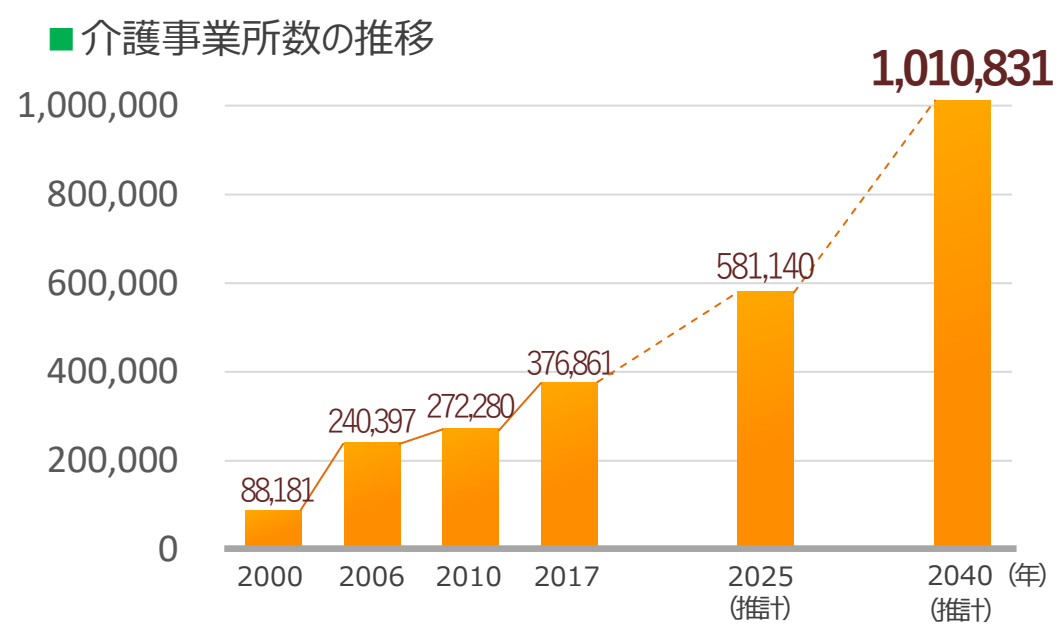
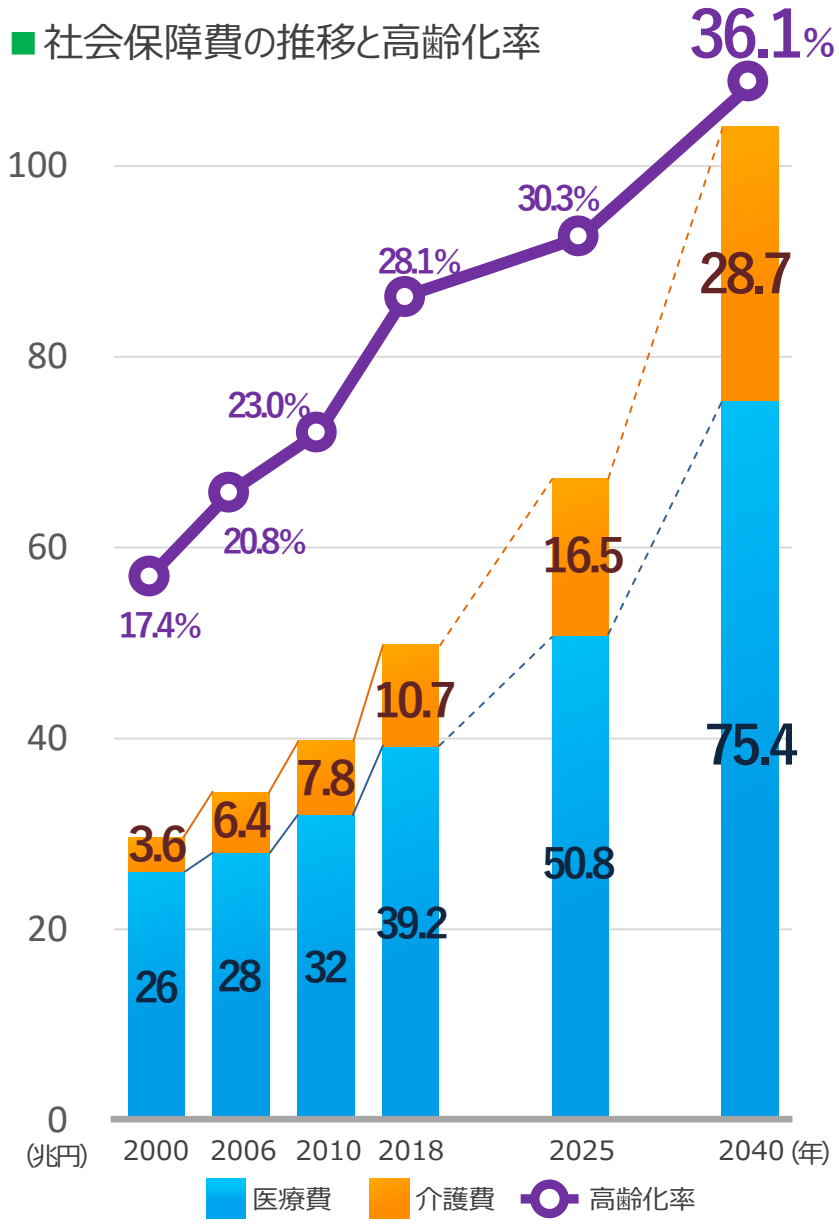
日本のみならず世界中の人々が利用できる

事業エリア

ヘルスケアプラットフォームを構築し、個人法人を問わず全利用者に付加価値を提供する

事業ツール

2-2. 医療・介護業界の市場規模

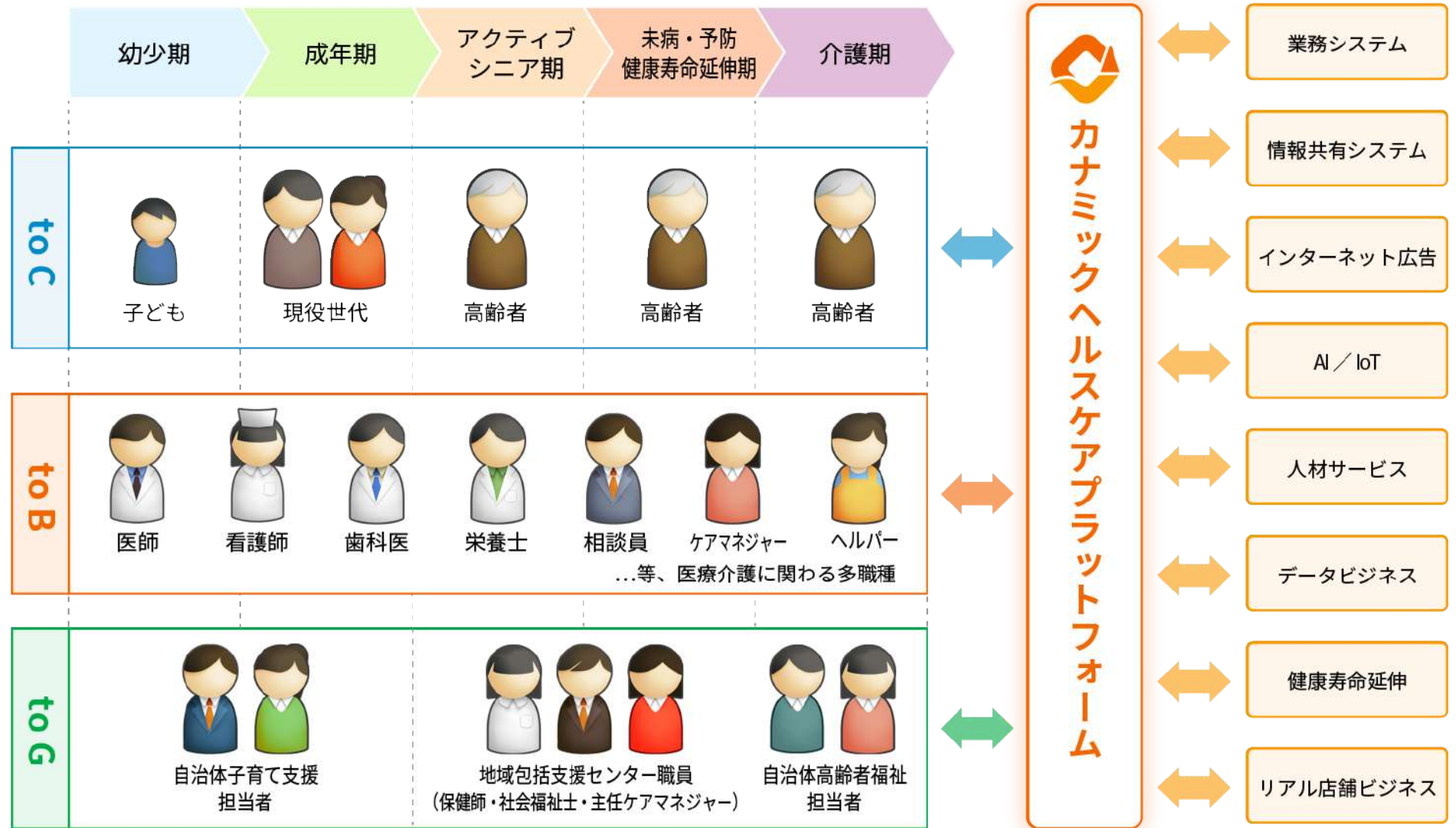


出典：厚生労働省、財務省、内閣府、総務省資料よりデータ抜粋してグラフ作成。事業所数の2025年、2040年数値は社会保障費から推計。社会保障費の2025年、2040年数値は「2040年を見据えた社会保障の将来見通し（議論の素材）」の成長実現ケース、計画ベース（医療は②）。

2-3. 当社の成長戦略について

■「人生を抱きしめるクラウド」で人と社会に貢献する

生まれてから亡くなるまでの健康管理PHRを開発し世界中の人が利用できるヘルスケアプラットフォームを構築していきます。



2-4.カナミックビジョン2030

Phase 4 : 海外展開

- 医療・介護 ICT
- 健康寿命延伸事業 (日本の KAIGO で世界の高齢社会を救う)

Phase 3 : ブランディング (BtoC)

- 医療関連事業
- 薬局関連事業
- 介護関連事業
- データビジネス (製薬関連、紹介ビジネス等)
- 健康寿命延伸事業
- ※食・運動・コミュニティ ※アクティブシニア向け

Phase 2 : プラットフォームサービス拡大 (BtoB、BtoBtoC)

- インターネット広告
- Fintech
- Web 明細 / BPO
- AI/IoT
- 人材紹介 / 派遣
- 物販
- SES 事業
- IT ラボ事業
- シェアリングエコノミー

Phase 1 : ユーザー獲得 (BtoB、BtoG)

- クラウドサービス (医療・介護・子育て)



2020

2025

2030

●: 日本の状況
●: 世界の状況

● パンデミックによる健康意識向上

● マイナンバー活用
科学的介護の推進
介護の DX 化

● 日本の高齢化率 30%を突破

● 団塊の世代が全員 75 歳を超える

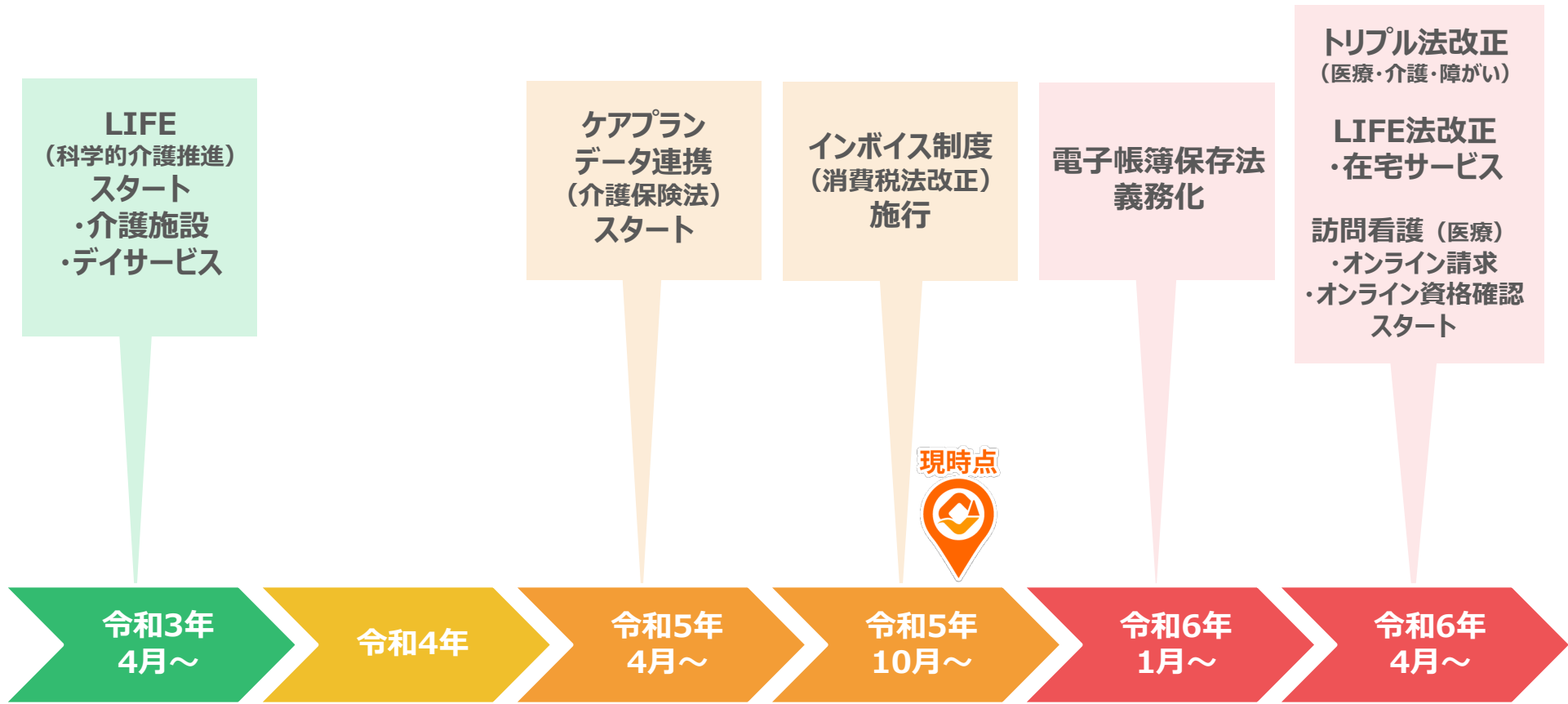
● 欧米の先進国が
高齢化率 20%を
超える

● 非感染性疾患 (NCD) に
よる死亡数は 2030 年までに
世界で 5,500 万人に増加

● 団塊の世代が
全員 80 歳を超える

● アジア諸国が
高齢化率
15~20%へ

2-5.介護事業者を取り巻く法制度動向（介護ソフトリプレイスチャンス）



介護事業者を取り巻く法律・法令に関しては、目まぐるしい変化が起きております。
今後1年間で、介護保険法、医療保険法、障がい者自立支援法、消費税法、電子帳簿保存法など多数の法律の改正が予定されております。
生産性向上やICT化が求められる昨今、介護事業者へカナミッククラウドサービスが普及するチャンスが広がっています。

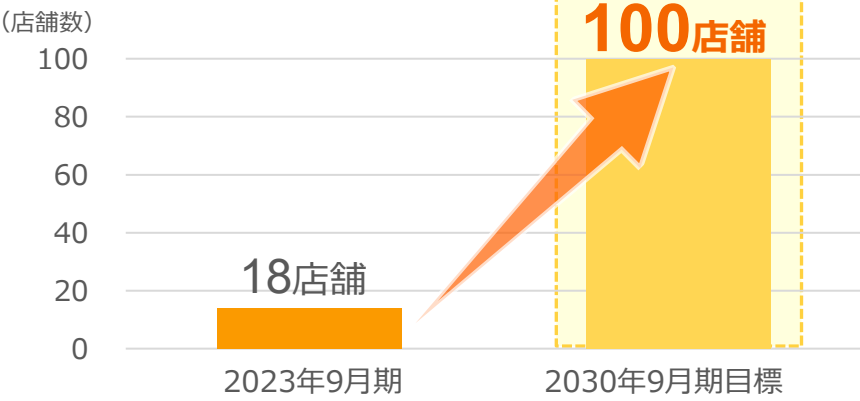
2-6.アーバンフィット店舗出店目標

アーバンフィットは2030年までに100店舗以上の出店（FC含む）を目標としています

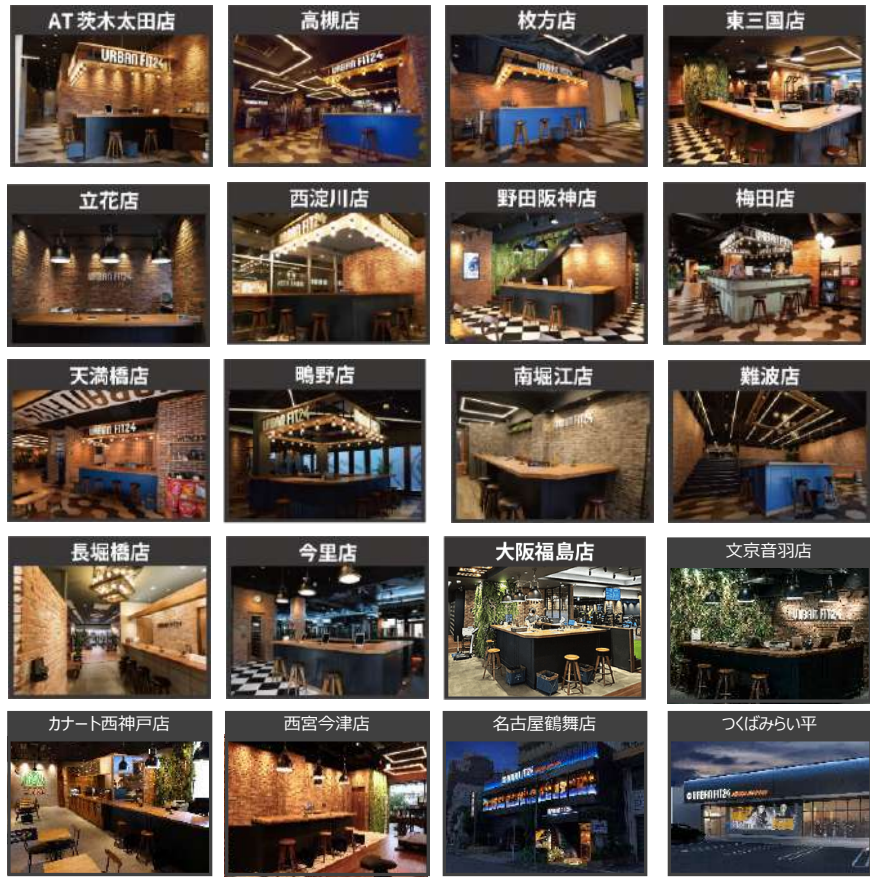


24時間ジムのアーバンフィットは新規出店のコスト（内外装費とマシン費用等の減価償却費や家賃負担、広告宣伝費等）がかかっていない時期においては上記の通り高い収益性のある高付加価値なフィットネスジムです。短期的には出店コストによる減益が起きたとしても将来の大きな利益獲得への投資として大幅な新規出店を計画しております。今後はカナミックグループらしいDX化された良質なヘルスケア・ヘルステック施設を出店加速させていきます。

< 出店目標 >



2023年11月14日現在、大阪を中心に20店舗展開中



2025年末までに30店舗新規出店(合計44店舗)を計画中。



URBAN FIT24 出店予定状況 (2023年11月14日時点)

関東エリア

2023年5月16日	文京音羽店 (東京)	OPEN
2023年11月14日	つくばみらい店 (茨城)	OPEN
2024年春予定	仮称) 池上店 (東京)	※検討中
2024年春予定	仮称) 中目黒店 (東京)	※検討中
2024年秋予定	仮称) 菊名店 (神奈川)	※検討中
2025年予定	仮称) イオンタウン小田原店 (神奈川)	※検討中
2026年春予定	仮称) アクロスプラザ北柏店 (千葉)	※検討中

東海エリア

2023年11月4日	名古屋鶴舞店 (愛知)	OPEN
2025年春予定	仮称) フォレストモール東海市店 (愛知)	※検討中

関西エリア

2023年3月13日	大阪福島店 (大阪)	OPEN
2023年6月30日	カナート西神戸店 (兵庫)	OPEN
2023年8月7日	西宮今津店 (兵庫)	OPEN
2024年春予定	仮称) クロスシティ弁天町店 (大阪)	※検討中
2024年秋予定	仮称) イオンタウンあびこ店 (大阪)	※検討中
2024年秋予定	仮称) イオンタウン寝屋川店 (大阪)	※検討中

上記エリアを中心に出店計画を進めております。(FCを含む)
 ※準備中：契約締結レベル、検討中：出店申込レベル

2-8.Ruby開発会社の事業構成と事業シナジー

本案件の事業シナジー

1 開発力向上
既存事業の開発力を底上げ

2 エンジニア採用力向上
採用条件の幅が広がりエンジニア増加

3 新分野への進出
Webサービスをはじめとしたシステム受託開発

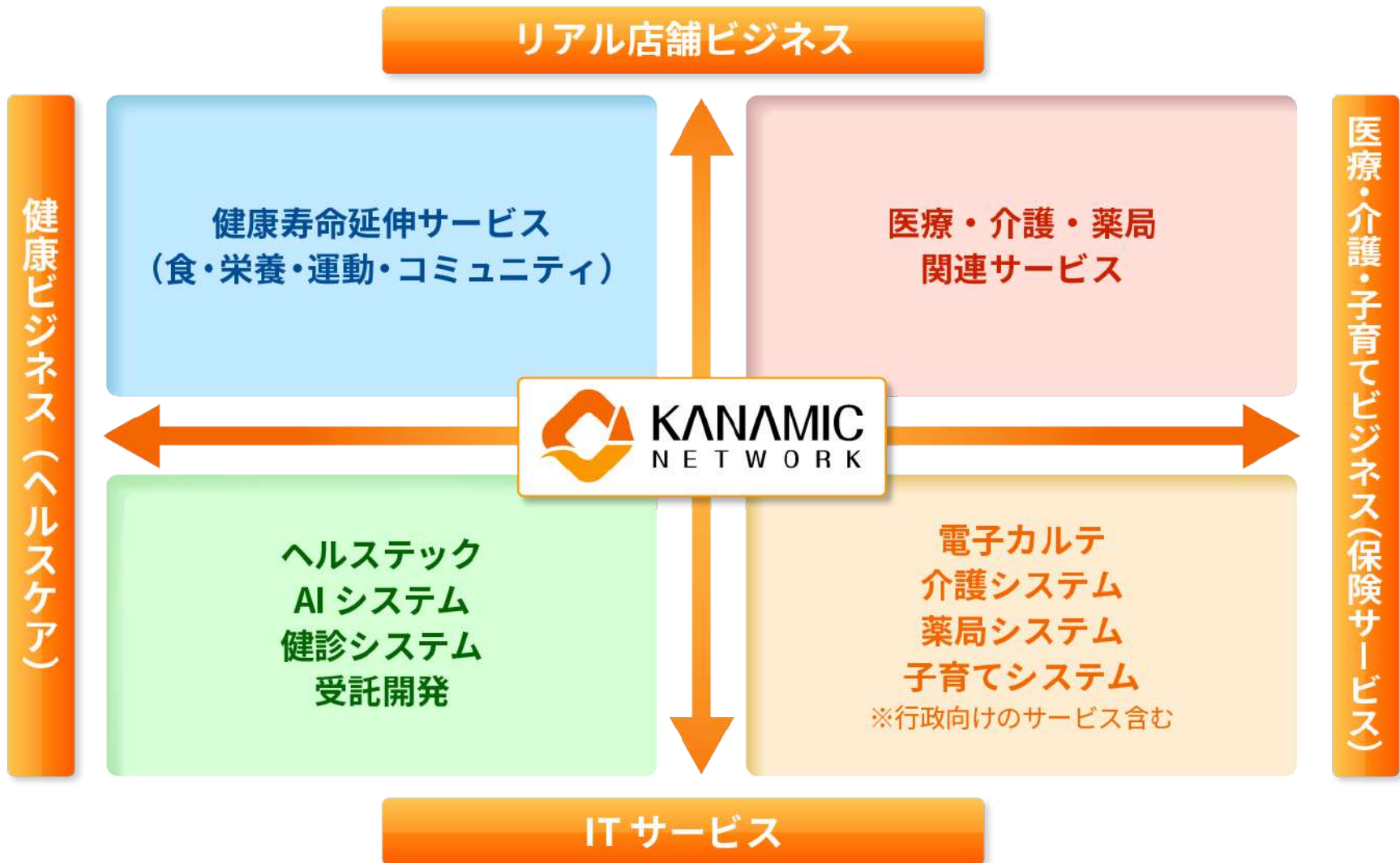


Ruby開発は、カナミックグループの重要な開発力として、クラウドプラットフォームのサービス開発の更なる推進に大きな力をもたらす企業としてだけでなく、Ruby言語の生産性の高さを生かした、メガベンチャー企業やスタートアップ企業の開発支援に強みを持ったWeb・ハードウェアも含めたソリューション受託開発事業も拡大をしております。

2-9. 当社のM&A戦略について

■ 事業コンテンツとしてM&A（資本業務提携を含む）の対象となりうる企業群イメージ

当社ビジョンとシナジーが高い企業と連携することで「カナミックヘルスケアプラットフォーム実現の早期化」を目指します。
データ取得のためのリアル店舗（Brick-and-mortar business）も視野に入れております。



3.事業TOPICS

当社子会社のアーバンフィットが運営する『URBAN FIT24 梅田店』が 24 時間フィットネスジムとして日本初の「指定運動療法施設」に認定



厚生労働大臣認定
健康増進施設

厚生労働省認定
指定運動療法施設



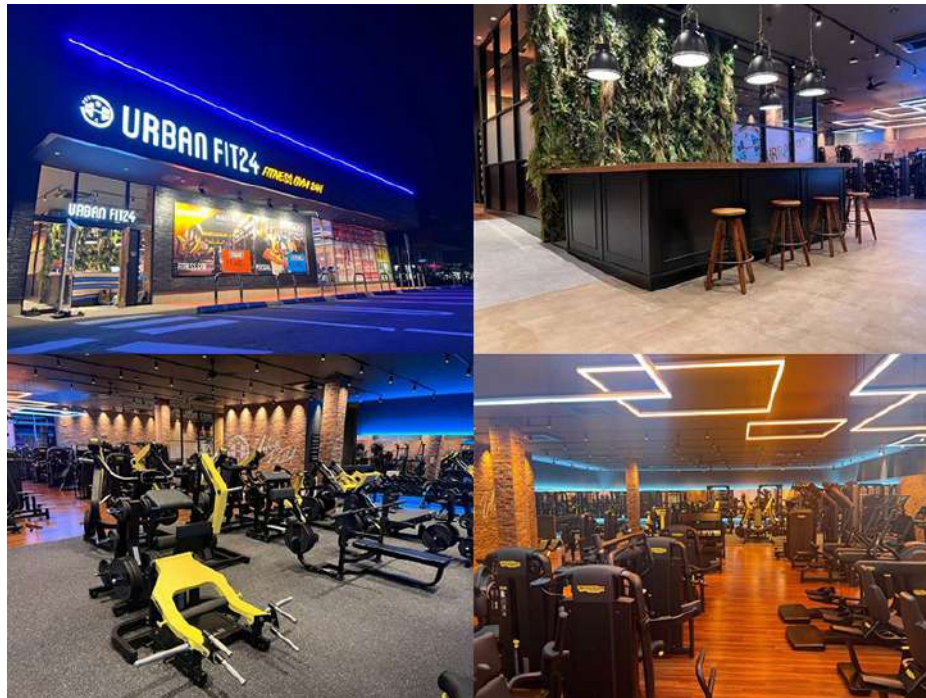
当社子会社の株式会社アーバンフィットが運営する『URBAN FIT24 梅田店』は、厚生労働大臣認定の「健康増進施設」及び「指定運動療法施設」の認定を受けました。この認定取得により医療連携を可能とした新しいフィットネスジムサービスを開始いたします。

24 時間フィットネスジムとしての「指定運動療法施設」の認定は日本初でありまた大阪市内のフィットネスジムでの「指定運動療法施設」の認定としても初（※）となります。

今後当社は医療連携を軸とした顧客に安心感のある独自の「メディカルフィットネス」サービスを提供し、梅田店だけではなく全店舗の「指定運動療法施設」の認定を目指してまいります。

※厚生労働大臣認定健康増進施設一覧（2023 年10月25日現在）より

当社子会社のアーバンフィットが20店舗目の『つくばみらい平店』をオープン！茨城県に初進出！



大阪府を中心に 19 店舗の 24 時間営業フィットネスジムの運営する株式会社アーバンフィットは、この度茨城県初出店となる「URBAN FIT24 つくばみらい平店」を 11 月 14 日（火）にグランドオープンいたしました。

「URBAN FIT24」は最低限の内装・マシンを並べるだけの従来型 24 時間フィットネスジムとは異なり会員様のライフパフォーマンス向上を目的とした、充実の設備と上質な空間とホスピタリティが高いサービスをご提供しています。

さらに2022年5月に、医療介護クラウドサービス大手の当社のグループ会社となったことでヘルスケアデータやITを活用したオリジナルの「健活コーチアプリ」や、理学療法士が監修し、個々の身体に対応した運動プログラムを導入。より一層充実したサービスをご提供いたします

当社子会社のアーバンフィットが24時間フィットネスジム 「URBAN FIT24」の内装空間における特許庁意匠登録を取得



当社子会社の株式会社アーバンフィットが、東京・大阪・愛知を中心に19店舗を展開する24時間営業のフィットネスジム「URBAN FIT24」の内装について、意匠登録が認定されました。

「URBAN FIT24」は「心も体も、生き生き、健康に。」をコンセプトに、おしゃれで居心地の良い空間を実現。

最低限の内装・マシンを並べるだけの従来型24時間フィットネスジムとは異なる内装デザインが評価され、意匠登録が認定されました。

2023年10月17日発表

当社子会社のアーバンフィットが19店舗目の『名古屋鶴舞店』をオープン！愛知県に初進出！



大阪府を中心に18店舗の24時間営業フィットネスジムを運営する当社子会社の株式会社アーバンフィットは、この度愛知県初出店となる「URBAN FIT24名古屋鶴舞店」を11月4日（土）にグランドオープンいたしました。

「URBAN FIT24」は最低限の内装・マシンを並べるだけの従来型24時間フィットネスジムとは異なり、会員様のライフパフォーマンス向上を目的とした、充実の設備と上質な空間そしてホスピタリティ高いサービスをご提供しています。

さらに、2022年5月に医療介護クラウドサービス大手の当社のグループ会社となったことで、ヘルスケアデータやITを活用したオリジナルの「健活コーチアプリ」や、理学療法士が監修し個々の身体に対応した運動プログラムを導入。より一層充実したサービスをご提供いたします。



介護業界大手ニチイホールディングスが介護システムとして カナミッククラウドサービスを採用



ニチイ



KANAMIC
NETWORK

株式会社ニチイホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：森信介）が介護業務システムを刷新し業務効率化、生産性向上を実現する為に「カナミッククラウドサービス」を子会社である株式会社ニチイ学館の介護拠点での採用を決定し、導入を開始しました。

株式会社 R u b y 開発の株式取得（完全子会社化）に関する お知らせ



このたび株式を取得する株式会社Ruby開発（以下、Ruby社）は、開発効率が高くエンジニアが楽しく開発できるRuby言語によるWebシステム開発に特化したIT企業です。昨今のシステム開発、およびDX（デジタルトランスフォーメーション）においては長期間かけてのウォーターフォール型開発ではなく機能開発スピードの速いアジャイル開発を求める企業が増えており、新しいプロダクトを、他社よりもスピーディに世に出していくことが求められております。

Ruby社ではこの現代のニーズに沿ったスピーディな開発を得意としており、多くの大手クライアントの仕事を受託しております。このRuby社が有するシステム開発事業は、当社のようなクラウドサービス・Webサービスを提供する企業とはシナジーが高く、当社がヘルスケア・ヘルステックを中心としたIT企業として更なる付加価値の高いサービスを提供する上で大きな推進力になると判断しております。

配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

■ 配当予想修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を重要課題の一つとして位置付けており、株主への長期的な利益還元を実現するため、内部留保資金を充実し、環境の変化を先取りした積極的な事業展開を行う必要があると考えております。当社は現在、成長過程にあり、内部留保資金の充実を図ることで、財務体質の強化と事業拡大のための投資等が株主に対する最大の利益還元につながると考えております。一方で、配当政策につきましては、株主への利益還元と内部留保充実を総合的に判断し、業績と市場動向の状況に応じて柔軟な対応を行っていく所存であります。

上記方針に基づき、従来は配当性向 20%以上を基準として決定しておりましたが、業績と昨今の市場動向の状況を踏まえ、今後は配当性向 30%以上を基準として配当額を決定する方針といたします。

当方針の変更および当期業績の推移を勘案し、2023 年 9 月期の期末配当においては、前回予想の期末配当予想額 1 株当たり“3 円50銭”を 1 株当たり“5円50銭”に増配することといたしました。

■ 修正内容

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
前回発表予想 (2022 年 11 月 8 日発表)	円銭 —	円銭 0.00	円銭 —	円銭 3.50	円銭 3.50
今回修正予想				5.50	5.50
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2022 年 9 月期)	—	0.00	—	3.00	3.00

カナミッククラウドサービスは、国民健康保険中央会が実施している ケアプランデータ連携のベンダ試験に合格

カナミッククラウドサービスは、国民健康保険中央会が実施しているケアプランデータ連携のベンダ試験において、以下の要件を満たしました。

ケアプランデータ連携とは国民健康保険中央会が構築するシステムで、居宅介護支援事業所と介護サービス事業所との間で毎月やりとりされるケアプランの一部情報（予定・実績）をデータ連携できるようにします。ケアプラン（提供票）をデータで送受信できるようになり業務の負担軽減に繋がります。

ケアプランデータ連携システム

- **送信機能：正常動作**
- **受信機能：正常動作**

介護ソフト

- **データ取り込み機能：正常動作**

介護ソフト業界で初、カナミッククラウドサービスが
「受託業務に係る内部統制の保証報告書（SOC1®Type2 報告書）」を受領



当社は、「カナミッククラウドサービス」において、国際会計士連盟（IFAC）が定める国際保証業務基準3402（ISAE3402）、および米国公認会計士協会（AICPA）が定める米国保証業務基準書第18号（SSAE18）に準拠した「Service Organization Control 1（SOC1）Type2 報告書」を監査法人より2023年5月31日に受領したことをお知らせいたします。

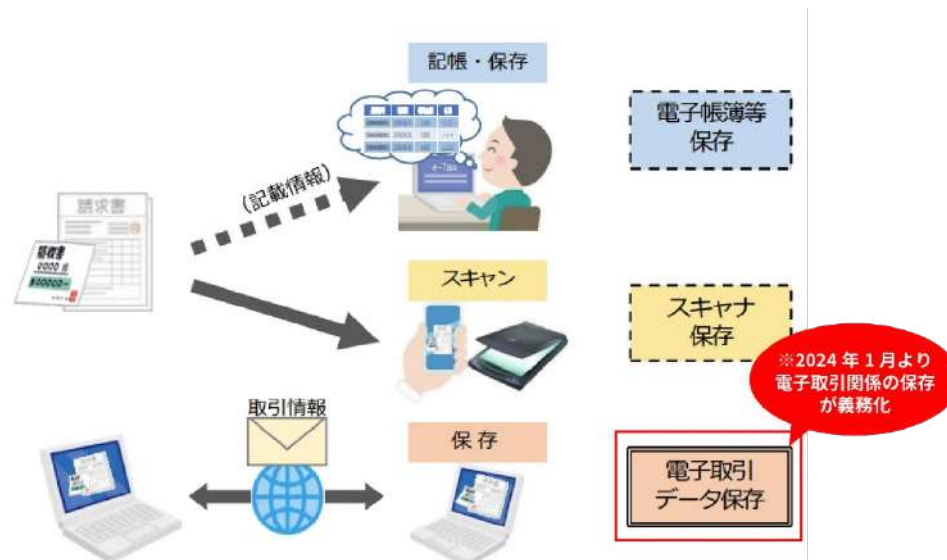
今回の受領は介護ソフト業界では初となります。今後もカナミッククラウドサービスをユーザの皆様にとさらに安心してご利用いただくことができるよう継続した取得を目指します。

カナミッククラウドサービスの介護業務支援システムは 「電子帳簿保存法」に対応いたします

当社が提供しているカナミッククラウドサービスは電子帳簿保存法に対応いたします。改正電子帳簿保存法の概要、介護事業者が今後とるべき対応についてユーザーの皆様それぞれに適切なお提案をいたします。

電子帳簿保存法とは国税関係の帳簿や書類の電子的な保存を認めた法律のことです。税務関係書類は紙での保存が原則でしたが、保存要件を満たしていれば電子的に保存が可能であることを定めています。

2022年1月の改正電子帳簿保存法により、電子的に取引した記録は電子データのまま保存することが義務づけられました。電子保存の義務化に関して、知識や費用などの準備期間が必要ということもあり、2023年12月末まで2年間の猶予期間（宥恕措置）が設けられています。



出典：国税庁パンフレット「電子帳簿保存法が改正されました（令和3年12月改訂）」より抜粋し一部加筆

第1回無担保転換社債型新株予約権付社債 の買入および消却について

当社は、4月5日開催の取締役会において、2021年8月4日に発行いたしました第三者割当による株式会社カナミックネットワーク120%ソフトコール条項付第1回無担保転換社債型新株予約権付社債（転換社債型新株予約権付社債間限定同順位特約付）（以下「本新株予約権付社債」といい、そのうち社債のみを「本社債」といいます。）（額面金額総額20億円）について、割当先であるクレディ・スイス証券株式会社（以下、「クレディ・スイス証券」といいます。）に対し、現在クレディ・スイス証券が保有する本社債の全てを当社が買入れ請求を行い、あわせて本社債全ての消却を行うことを決議し、続いて4月11日に買入日および消却日が確定いたしました

【本社債の買入および消却日程】

買入日：2023年4月21日（完了）

消却日：2023年4月21日（完了）

【今後の見通し】

本社債買入れ及び消却による当期の連結業績に与える影響は軽微であります。今後公表すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。なお、2021年11月2日プレスリリース「カナミックビジョン2030中期経営計画（2022-2024）」記載の長期ビジョンに変更はございません。

当社子会社のアーバンフィットが展開する『URBAN FIT 24』が 16店舗目にしてついに東京初出店！



大阪府を中心に15店舗の24時間営業のフィットネスジムを運営する当社子会社の株式会社アーバンフィットは東京初出店の「URBAN FIT24文京音羽店」を5月16日（火）にグランドオープンしました。

「URBANFIT24」は最低限の内装・マシンを並べるだけの従来型24時間フィットネスジムとは異なり、充実の設備に加えて、上質な空間とホスピタリティーが高いサービスをご提供します。

さらに2022年5月に、医療介護クラウドサービス大手である当社のグループ会社となったことで、ヘルスケアデータやITを活用した、オリジナルの「健活コーチアプリ」や、理学療法士が監修し個々の身体に対応した運動プログラムを導入。より一層充実したサービスをご提供いたします。

当社子会社のアーバンフィットが 15 店舗目となる 『URBAN FIT 24 大阪福島店』をグランドオープン



当社子会社である株式会社アーバンフィットは、新たに大阪の福島区に15店舗目となる「URBAN FIT 24 大阪福島店」を3月13日（月）にグランドオープンしました。

「URBAN FIT 24」は最低限の内装とマシンを並べるだけの従来型フィットネスジムとは異なり、上質な空間とホスピタリティ豊かな質の高いサービスが特徴です。満足いただける価格で、皆様に最高のフィットネスライフを提供しています。

アーバンフィットは2022年5月に、当社のグループ会社となっております。今後は医療介護データや ICT を活用した健康寿命を延ばすためのサポートなどを当社専用アプリで提供し、より一層充実したサービスのご提供に努めてまいります。

カナミックネットワークが 「健康経営優良法人2023」に認定



2023

健康経営優良法人

Health and productivity

地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに「従業員の健康管理を経営的な視点で考え戦略的に取り組んでいる法人」として、経済産業省、厚生労働省および日本健康会議が共同で特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する「健康経営優良法人 2023」に選定されました。

カナミッククラウドサービスの介護業務支援システムは「ケアプランデータ連携」に対応いたします

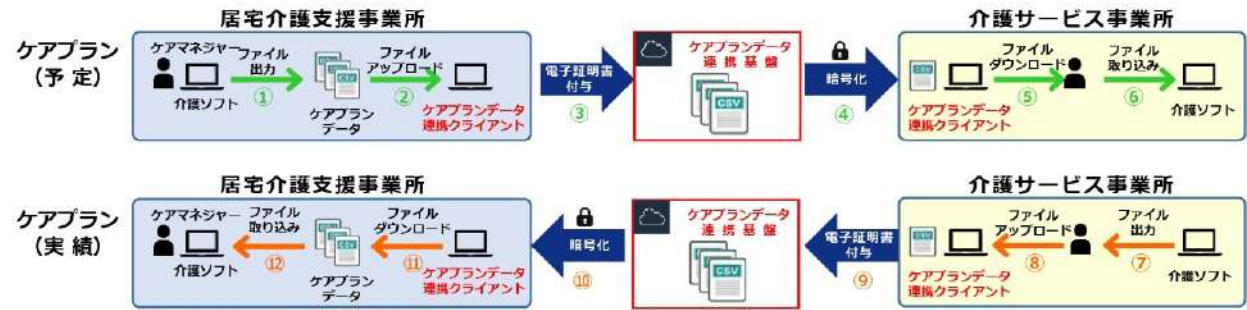
● 運用開始までのスケジュール案

2022 (令和4) 年度							2023 (令和5) 年度	2024 (令和6) 年度
9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
システム開発					パイロット運用		本稼働	

自治体を限定した形でパイロット運用を予定

本稼働後も、必要な機能改修を実施予定

● システムの概要 (ケアプラン連携の業務フロー) 赤字部分がシステムの範囲です。

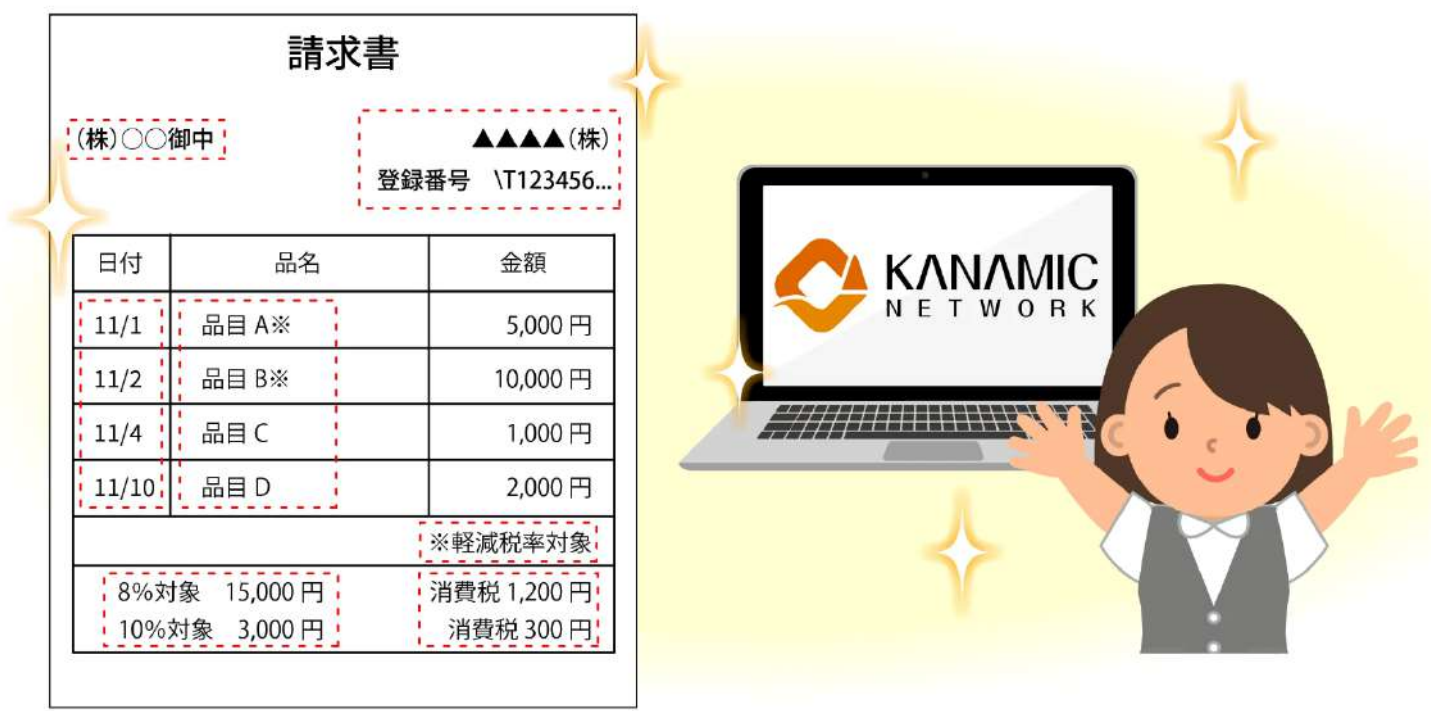


※安心してやり取りできるよう、セキュリティ対策には十分配慮しています。

出典：公益社団法人 国民健康保険中央会 「[ケアプランデータ連携システムチラシVer.2](#)」より抜粋

カナミッククラウドサービスは、2023年4月から国民健康保険中央会が運用を始める「ケアプランデータ連携システム」に対応いたします。またカナミッククラウドサービスのユーザー様及び連携先には、異なる介護ソフト間でも無料でケアプラン連携ができる機能を提供いたします。

カナミッククラウドサービスの介護業務支援システムは「インボイス（適格請求書）」の発行に対応いたします



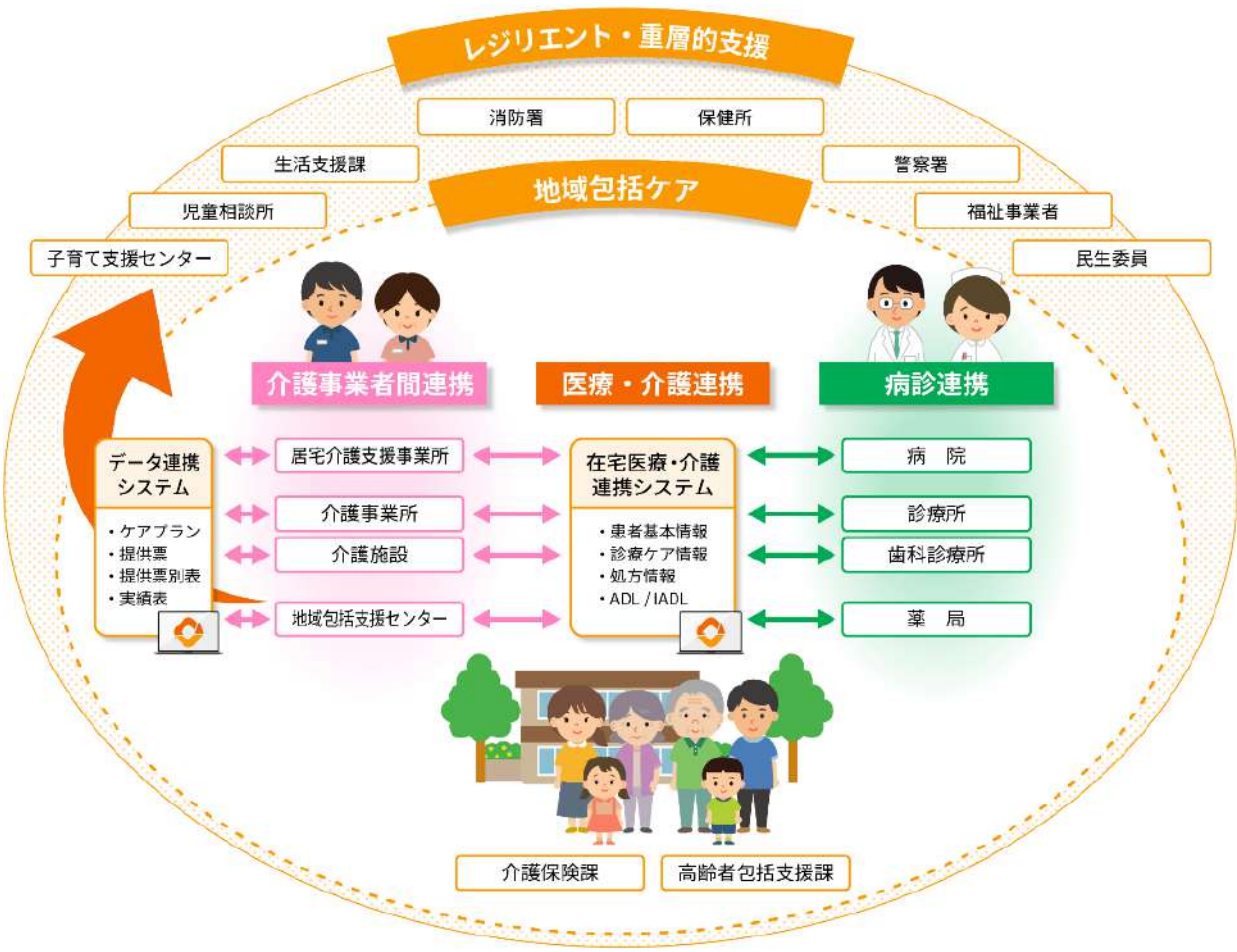
The illustration shows a sample invoice form on the left and a woman standing next to a laptop on the right. The laptop screen displays the KANAMIC NETWORK logo. The invoice form is titled '請求書' (Invoice) and includes the following details:

Requester: (株)〇〇御中
Registered Number: ▲▲▲▲(株) 登録番号 \T123456...

日付	品名	金額
11/1	品目 A※	5,000 円
11/2	品目 B※	10,000 円
11/4	品目 C	1,000 円
11/10	品目 D	2,000 円
		※軽減税率対象
8%対象	15,000 円	消費税 1,200 円
10%対象	3,000 円	消費税 300 円

カナミッククラウドサービスの介護業務支援システムにおいて、インボイス（適格請求書）に対応いたします。当社では今後もユーザーの皆様に関わる法制度の改正に対応し、介護事業所の皆様の業務効率化により一層寄与してまいります。

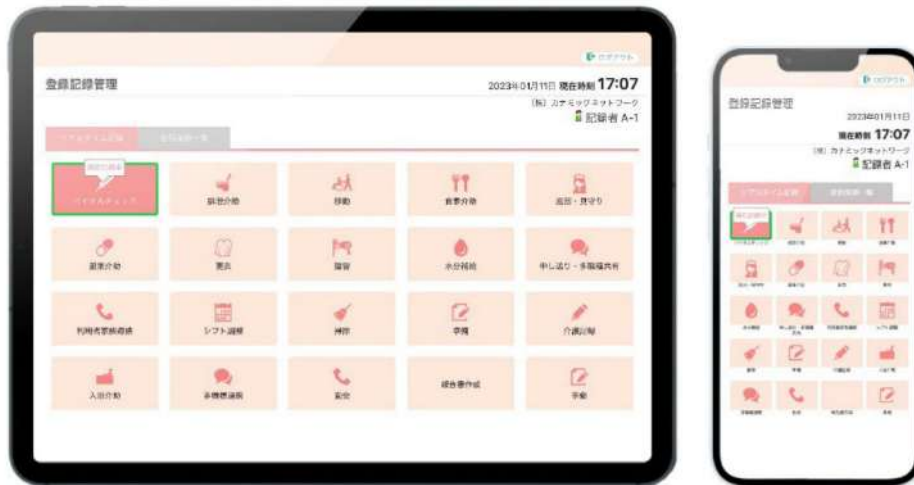
千葉県浦安市がカナミッククラウドサービスを活用した 在宅医療・介護連携システムの運用を開始



浦安市では在宅療養患者に係わる医療と介護の多職種の業務支援のため、在宅療養者の情報を共有する機能を備えたカナミッククラウドサービス情報共有システムを導入し、医療職・介護職の多職種間での情報伝達の時間短縮正確性の向上、事務作業の効率化により在宅医療・介護サービスの提供体制を充実させ、在宅療養者のQOL向上を図ります。

また連携に参加する介護事業者に対し厚生労働省が定める「居宅介護支援事業所と、介護サービス提供事業所や医療機関等との間におけるデータ連携のための標準仕様」に基づくケアプランデータ連携のプラットフォームとして、居宅サービス計画書とサービス提供票のやり取りをシステム上で利用可能とし、業務効率化とコスト削減、労働環境の改善に寄与します。

「全国老施協版介護ICT導入モデル事業」介護の生産性向上検討に 「業務時間見える化ツール」が活用



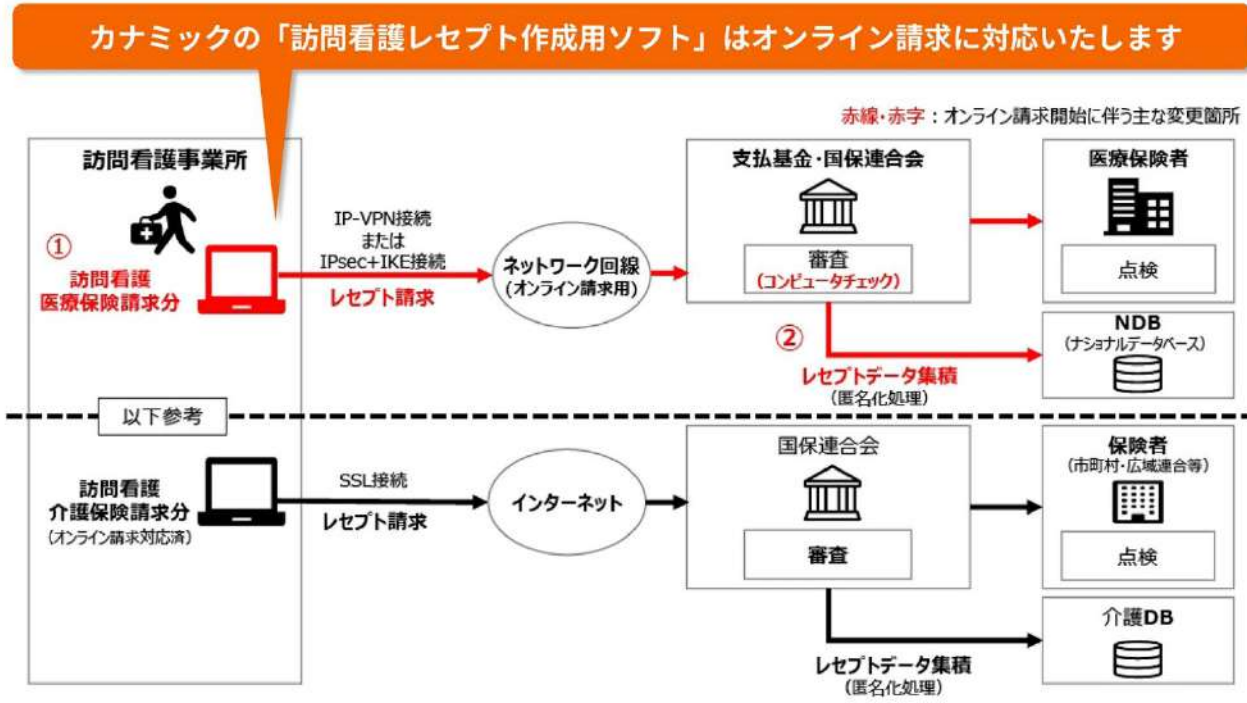
全国老人福祉施設協議会

<https://www.roushikyo.or.jp/?p=we-page-menu-1-3&category=19326&key=19364&type=contents&subkey=392733>

当社が提供している「業務時間見える化ツール（タイムスタディーツール）」が公益社団法人全国老人福祉施設協議会（所在地：東京都千代田区、会長：平石朗）が令和3年9月から令和4年8月まで実施した「全国老施協版介護ICT導入モデル事業」にて活用されました。

当社では「カナミッククラウドサービス」で培ったノウハウを介護分野におけるAI・IoT・ビッグデータの普及・促進により一層寄与してまいります。

カナミッククラウドサービスは 訪問看護オンライン請求に対応します

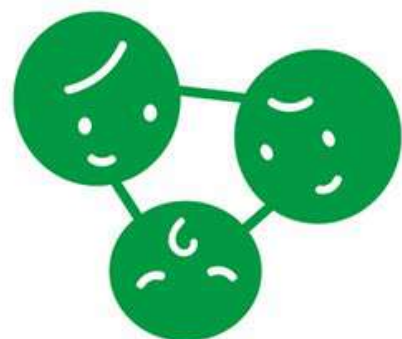


<引用元> 厚生労働省 訪問看護レセプト（医療保険請求分）の電子化 関連資料より抜粋し一部加筆
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000190624_00002.html

2024年（令和6年）5月より訪問看護レセプト（医療保険請求分）のオンライン請求が開始され、基本的に紙運用での請求はオンラインに置き換えられる予定です。カナミッククラウドサービスは、これに対応し訪問看護事業所様をサポートします。

2022年10月27日発表

「要支援要保護児童等リスクアセスメント AI 評価システム」 BabyTech® Awards 2022 保育 ICT 部門 優秀賞受賞



**BABYTECH®
AWARDS
2022**

with  **アカチャンホンポ**



BabyTech® Awards 2022 <https://babytech.jp/bta2022/>

株式会社パピスマイル（所在地：東京都千代田区、代表取締役：永田哲也）が主催する優れた子育て IT 商品、サービス、育児家電を表彰するコンテスト「BabyTech® Awards 2022」にて、弊社独自 AI を活用した「要支援要保護児童等リスクアセスメント AI 評価システム」が保育 ICT 部門 優秀賞受賞に選ばれました。

当社では、「カナミッククラウドサービス」および 2019 年度採択された総務省「地域 IoT 実装推進事業」で培ったノウハウを子育て分野における AI に向けた PHR モデルに反映させることにより一層寄与してまいります。IoT・ビッグデータの普及・促進と自治体による安心・安全な子育て支援

4.会社概要・事業概要とビジネスモデル



KANAMIC NETWORK

4-1.カナミックグループ概要

2022年4月4日
プライム市場へ移行

商号

株式会社 カナミックネットワーク

設立

2000年（平成12年）10月20日

資本金

3億2,412万円（内資本準備金1億3,206万円）

上場取引所

東京証券取引所プライム市場（証券コード：3939）



証券コード：3939

事業所

東京本社、名古屋営業所、大阪営業所、広島営業所、福岡営業所、沖縄営業所

主な事業

医療・介護・子育て分野におけるクラウドサービス提供事業
医療・介護・子育て分野におけるプラットフォームサービス事業

グループ会社



KANAMIC NETWORK
康納美克(大连)科技有限公司

< 康納美克（大连）科技有限公司 >

ソフトウェア開発（Webシステム、AI / IoT、アプリ）



URBAN FIT24

< 株式会社アーバンフィット >

24時間営業のフィットネスジム及びフランチャイズ運営



Ruby
DEVELOPMENT

< 株式会社Ruby開発 >

Ruby言語を活かしたソフトウェア開発

グループ従業員数

286名（2023年9月末現在）

4-2.社長紹介



代表取締役社長

やまもと たくま

山本 拓真

1978年生まれ、京都府京都市出身

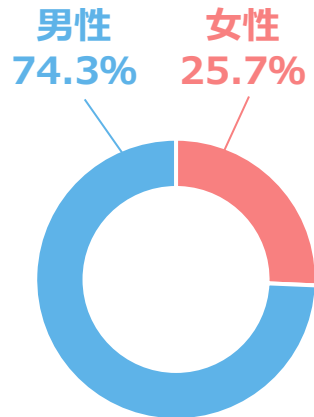
- 2000年 大学卒業後、株式会社富士通システムソリューションズ（現富士通株式会社）に入社
インターネットの事業部にて、自社プロダクトの企画開発や大規模受託開発などを経験
- 2005年 株式会社カナミックネットワーク 入社 取締役 就任
- 2011年～ 東京大学高齢社会総合研究機構 共同研究員
- 2012年～ 国立がん研究センター 外来研究員
- 2014年 株式会社カナミックネットワーク 代表取締役社長 就任（現任）
- 2016年 東証マザーズ上場
- 2018年 一般社団法人日本スタートアップ支援協会 顧問（現任）
東証一部上場
- 2020年 一般社団法人東京ニュービジネス協議会 理事（現任）
- 2022年 東証プライム市場へ移行
株式会社アーバンフィット取締役会長 就任（現任）
- 2023年 株式会社Ruby開発 代表取締役社長 就任（現任）

（その他）

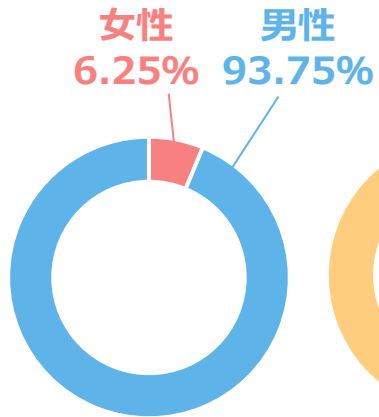
厚生労働省、総務省等の医療・介護・保育・ICTに関わる委員会の委員や部会構成員などを歴任

4-3. 人的資本経営

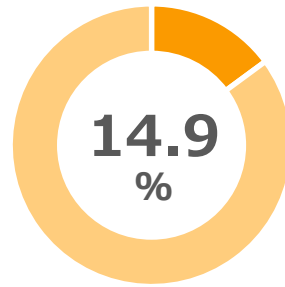
【全社（単体）】



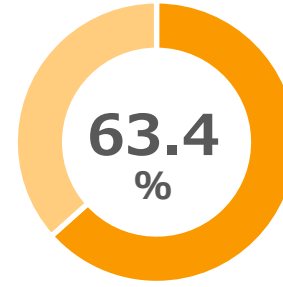
社員数比率



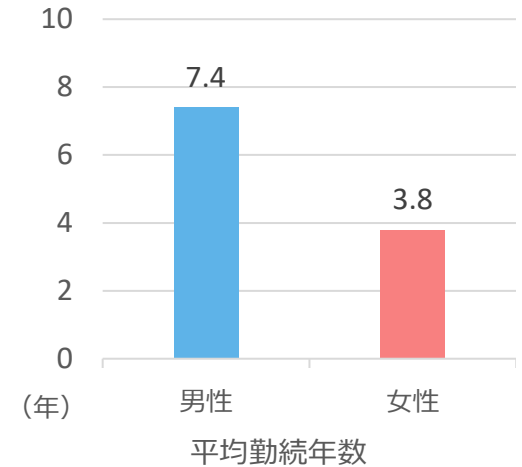
管理職比率



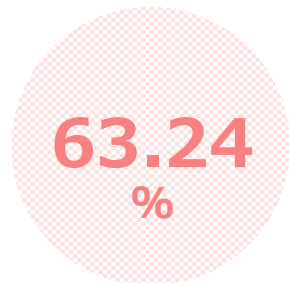
年間離職率



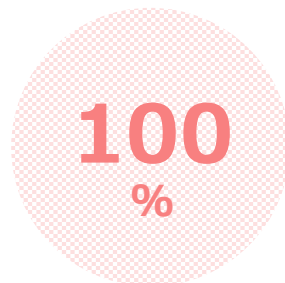
有休取得率



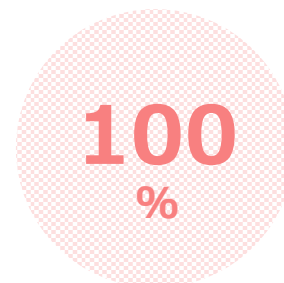
平均勤続年数



女性の賃金：男性比率



女性の育休取得率

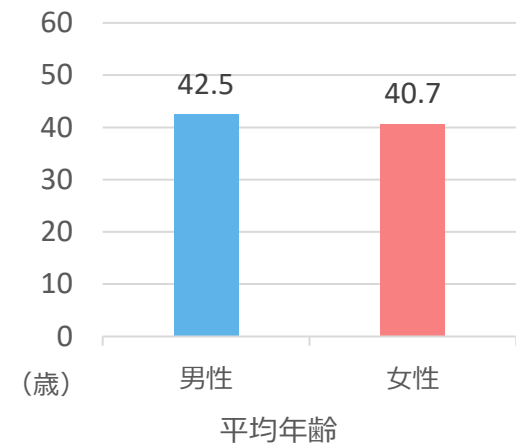


女性の育休取得後復帰率



平均給与

男性育休取得率：0%
※男性育休対象者は1名の内、取得人数は0名
(本人希望により育休を取得しなかったため)



平均年齢

人生を抱きしめるクラウド

子育てにはじまり、介護まで。
人の幸せを支える、クラウド技術があります。

Purpose & Values

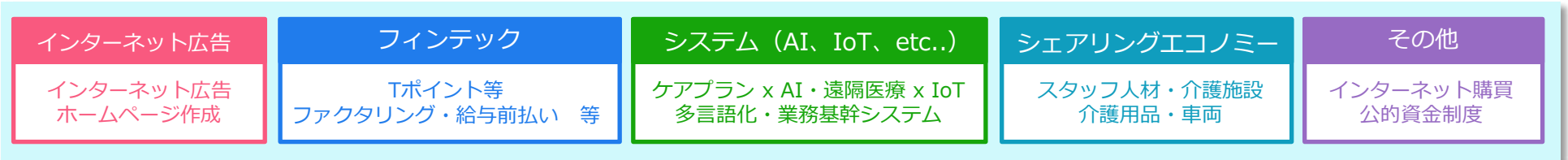
当社は「人生を抱きしめるクラウドで人と社会に貢献する」ことを企業の存在意義としております。

今後、日本をはじめ世界各国が迎える「超高齢社会」をクラウドプラットフォームでDX（デジタルトランスフォーメーション）することで、人類がウェルビーイングで持続可能な明るい未来を築くことに貢献します。

社名の由来

カナミックネットワークの社名は「介護を生き生きと活性化させるネットワークサービスを提供する」という理念から「介護（カイゴ）」と「活性化（ダイナミック）」そして「ICT（ネットワーク）」の3つのキーワードを掛け合わせて誕生しました。

4-5. 私たちの目指すところ



プラットフォームサービス

行政・医療・介護

行政・保育・健診

医療介護連携

子育て支援



介護離職ゼロ

子育て支援

CCRC

負担軽減
社会参加促進

地方創生による
地域活性化

若者が働きやすい
まちづくり



医療・介護・子育ての「多世代包括ケア」

4-6. 医療介護クラウドサービス

2階層

情報共有システムは、地域全体に面で導入

※他にも多数の機能がございます

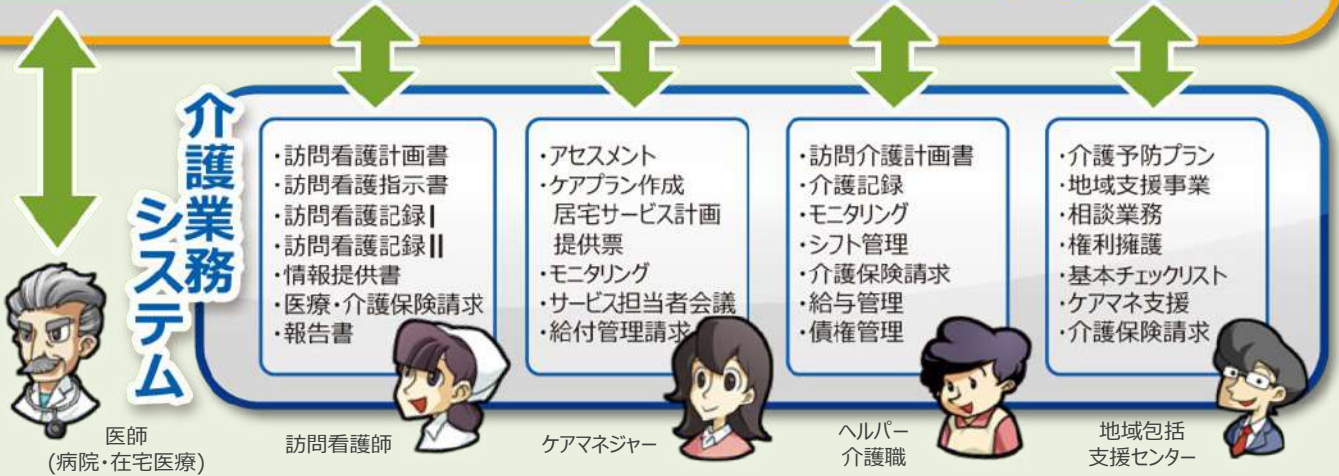
【有料対象顧客】

- ・自治体
- ・地域包括支援センター
- ・医師会
- ・中核病院
- ・在宅医



【有料対象顧客】

- ・地域包括支援センター
- ・ケアマネジャー
- ・介護サービス事業者

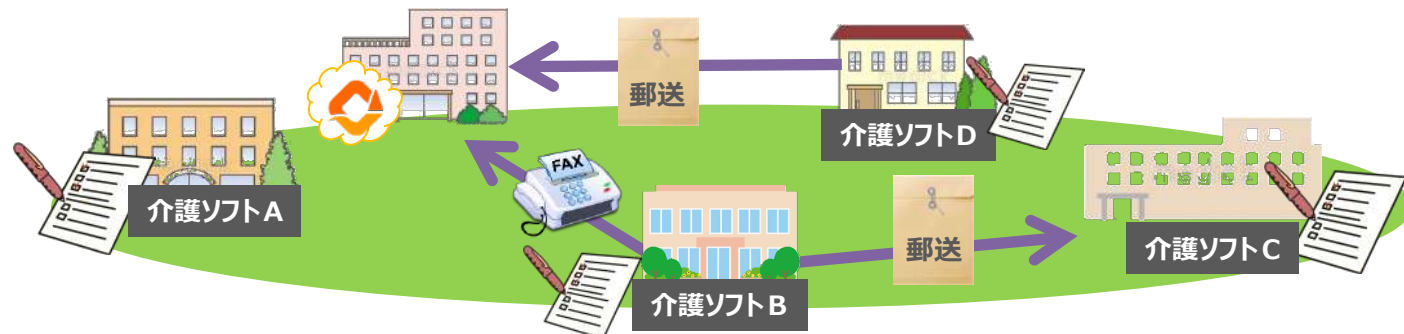


1階層

介護業務システムは、法人・事業所ごとに導入

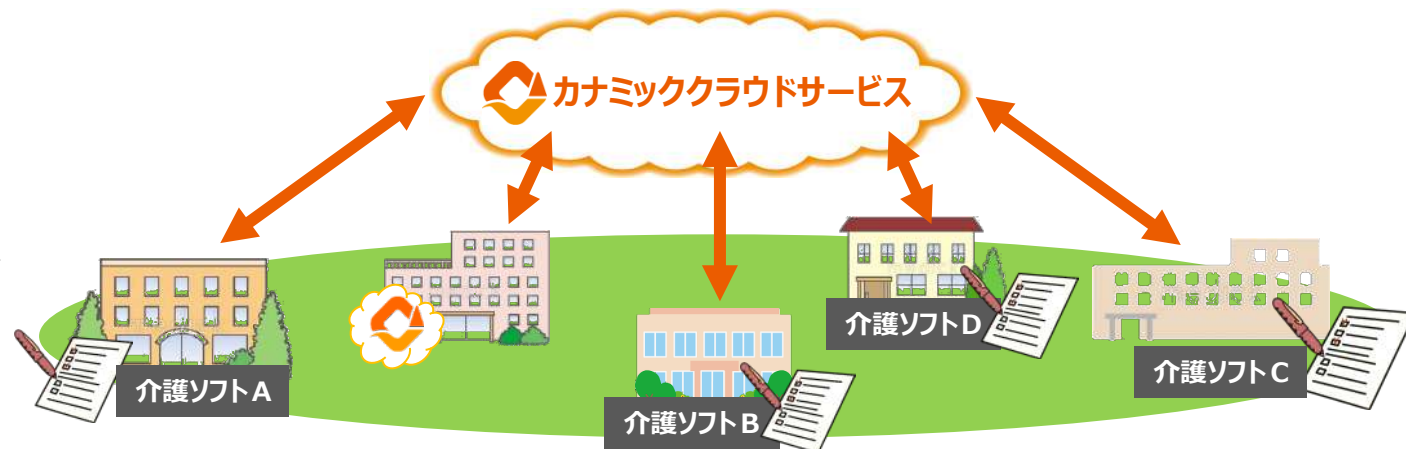
STEP.1

情報共有SYSがない状態。
バラバラの介護業務システム
導入はあり、情報共有は郵
送・FAXを利用。



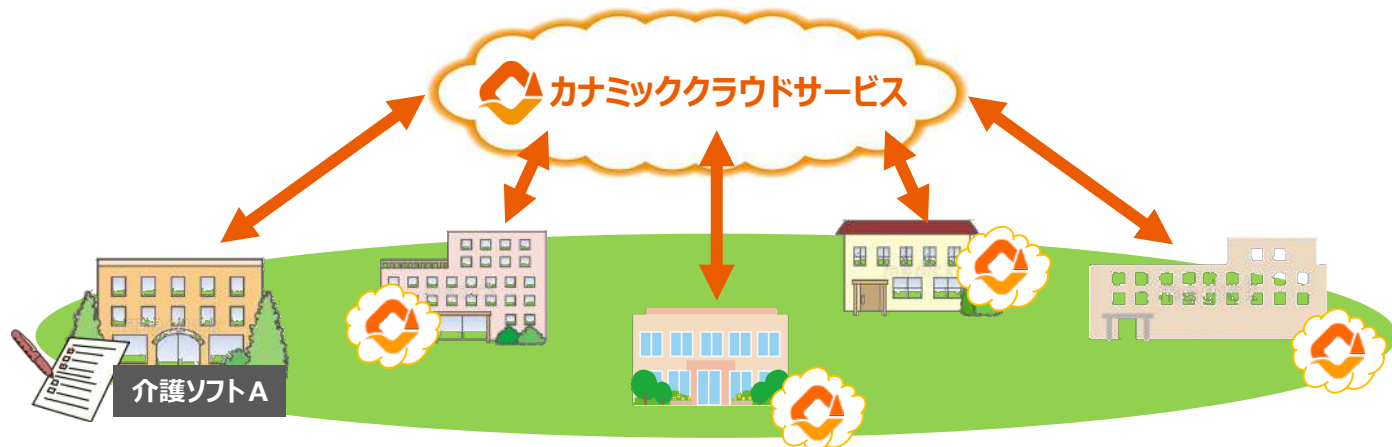
STEP.2

地域全体の情報共有に
カナミック（2階）が導入され、
情報共有が円滑になるが
現場は紙運用が残る。

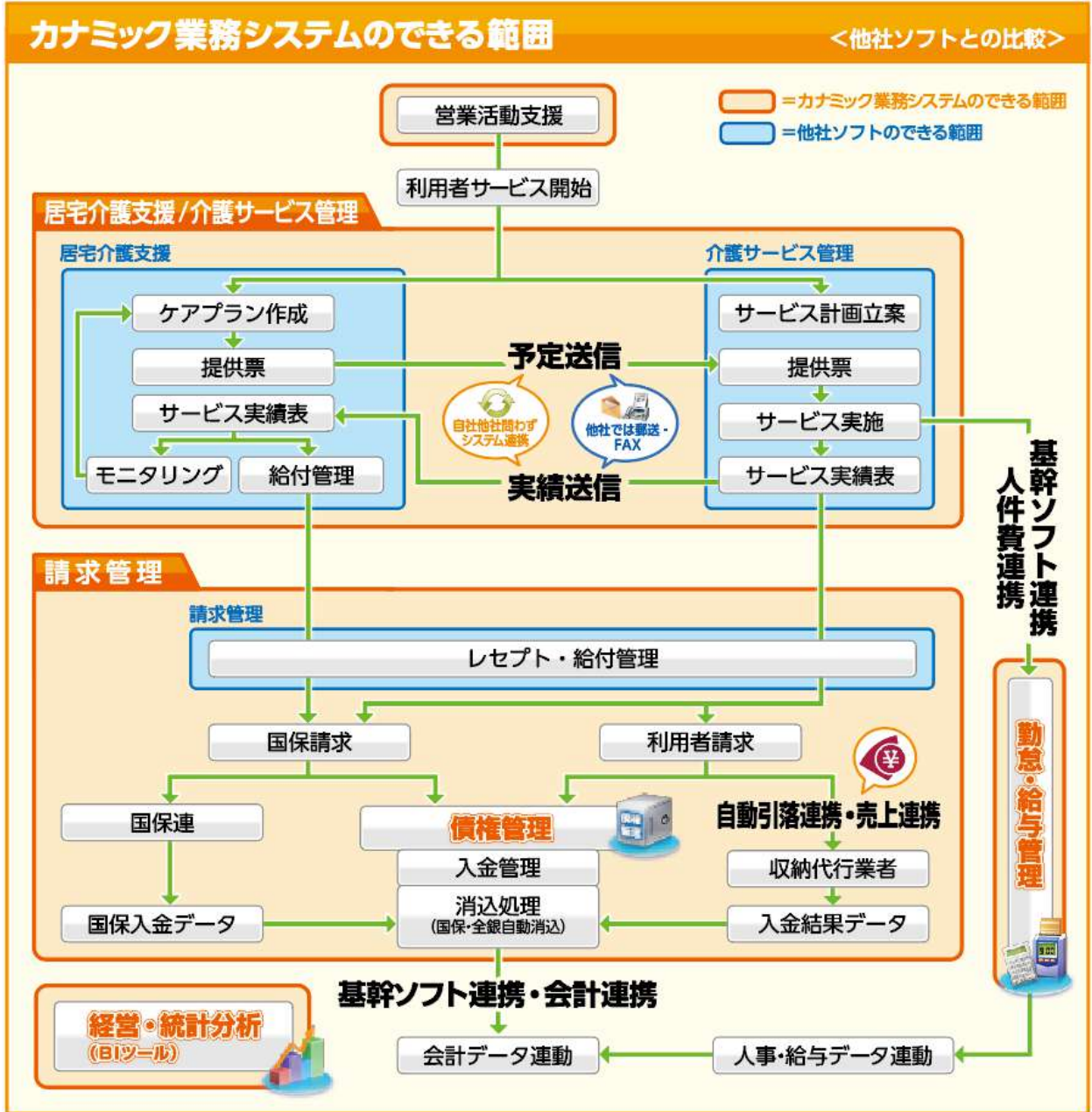


STEP.3

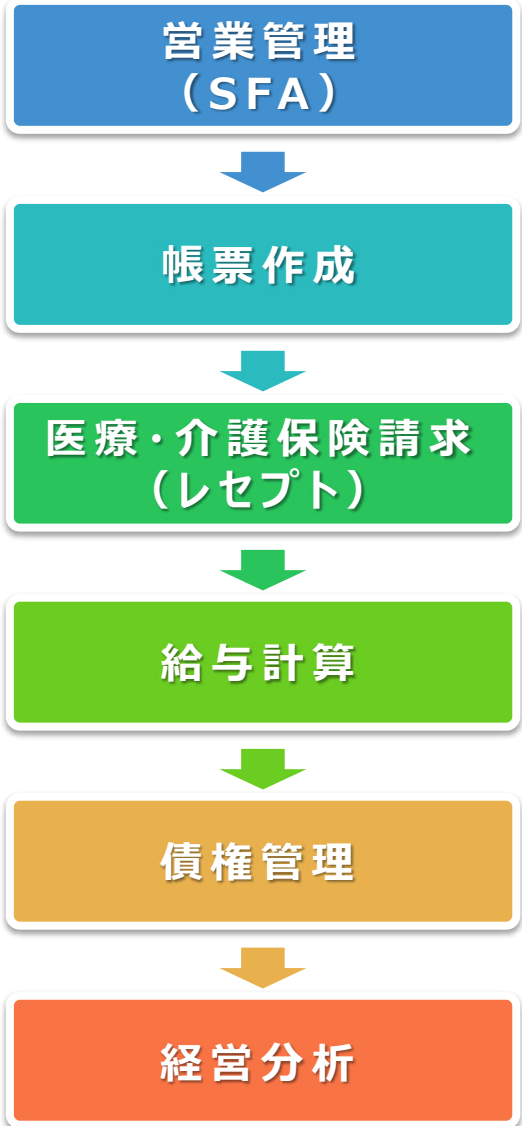
介護業務システム（1階）を
カナミッククラウドにすると、
介護の現場の事務業務が
効率化されてペーパーレス化が
進む。



4-8. 医療介護クラウドサービス: 介護業務システム



介護事業経営を支えるクラウドERP



4-9.医療介護クラウドサービス:情報共有システム

システム画面 <TOP画面>

TRITRUS ログイン

サンプル事業所のケアマネ 花子さん こんにちは。

コミュニティ

マイページ 参加コミュニティ一覧 介護力ナさんの部屋

前の画面へ戻る

介護力ナさんの部屋

説明・確認事項 基本情報・地図 住宅情報 家族情報 医療情報 介護情報

身体・生活 認知・精神 社会 温度板 食事・排泄 備考

上の項目をクリックして表示・非表示できます

● 血圧(上) ● 血圧(下) ● 体温 ● 脈拍 ● SpO2

日付	血圧(上)	血圧(下)	体温	脈拍	SpO2
12/15 0:00	142	99	37.3	98	65
12/16 0:00	136	98	37.3	97	75
12/17 0:00	153	99	37.0	99	80
12/18 0:00	144	100	37.3	99	70
12/19 0:00	147	99	37.0	98	67
12/20 0:00	142	99	37.3	99	75
12/21 0:00	144	100	37.3	99	70
12/22 0:00	153	99	37.0	98	65

過去の記録を見る

フェイスシート 新規作成 2013/02/15

サービス カレンダー 2013/02/06

おくすり手帳 NEW 2013/02/15

アセスメント (設定調査票) 2013/02/15

訪問口腔ケア チェックシート 2013/01/23

データフォルダ NEW 2013/07/23

タイムライン

ケアレポート

トピック	書込数(未読数)	最終更新日
利用者情報共有板	3(未2)	2012/2/16 11:07
重要!蕎麦アレルギーについて	3(未1)	2010/7/14 18:35

患者ごとに部屋を作成

- 自治体
- 医師会
- 中核病院
- 在宅医

2階層:管理者

管理者より招待された患者の担当関係者のみ部屋に入れる

患者状態の変化がわかる患者部屋トップ画面のタブ表示

患者ごとの定型化された連携情報

- フェイスシート (連携基本情報)
- カレンダー (関係者予定)
- お薬手帳 (薬剤情報共有)

日々の変化を共有するケアレポート

- 患者情報シート
- 連絡帳
- ケアプラン
- バイタル情報
- 食事・水分、排泄
- 訪問看護指示書
- 診療情報提供書等

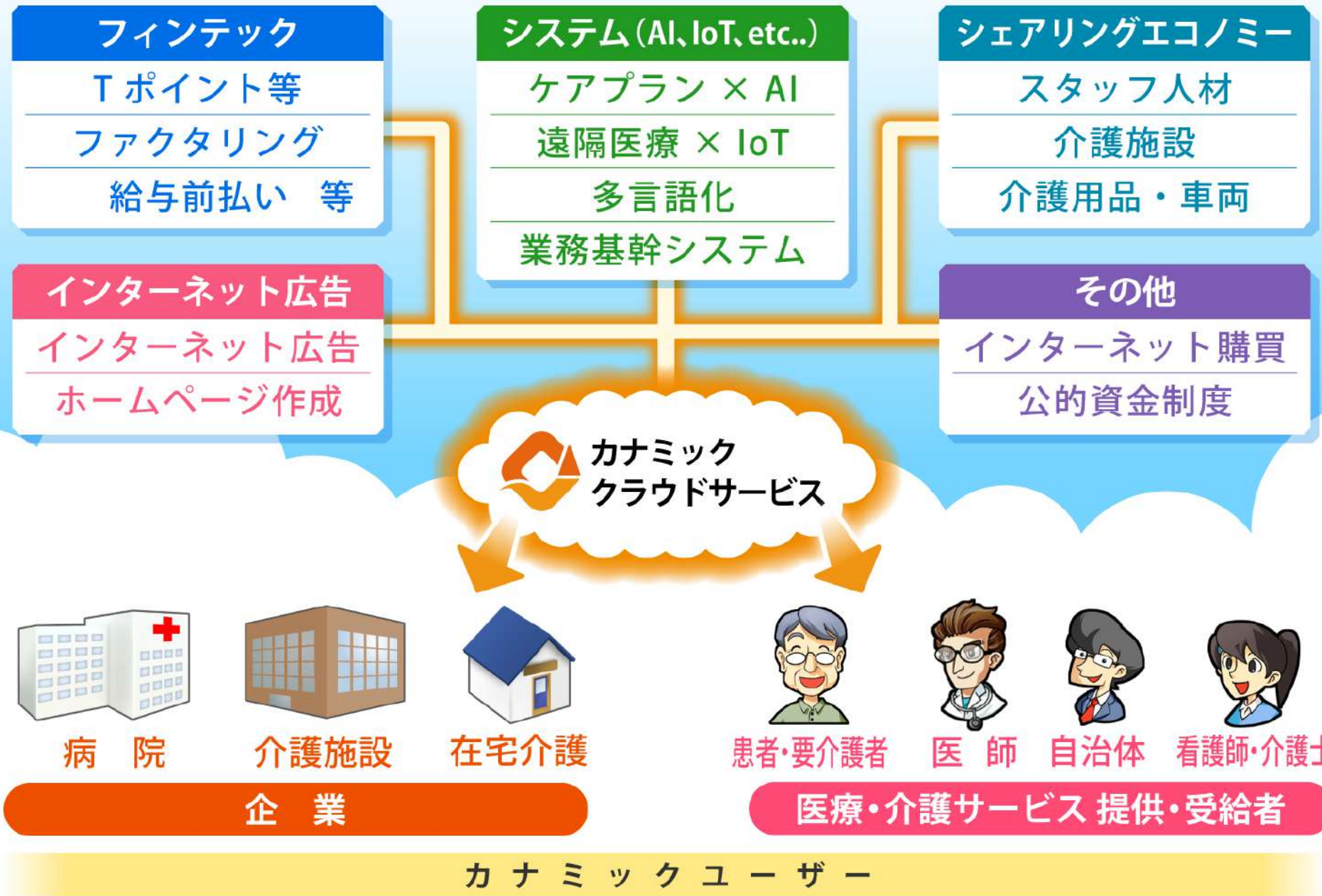
4-10.子育て支援システム

地方創生事業等にて活用

- ・ 自治体と母親父親を繋ぐ、ニュース配信・イベント配信機能
- ・ 電子母子手帳機能を拡張した、子供のブログ機能
- ・ ママ友ネットワークのSNS機能など

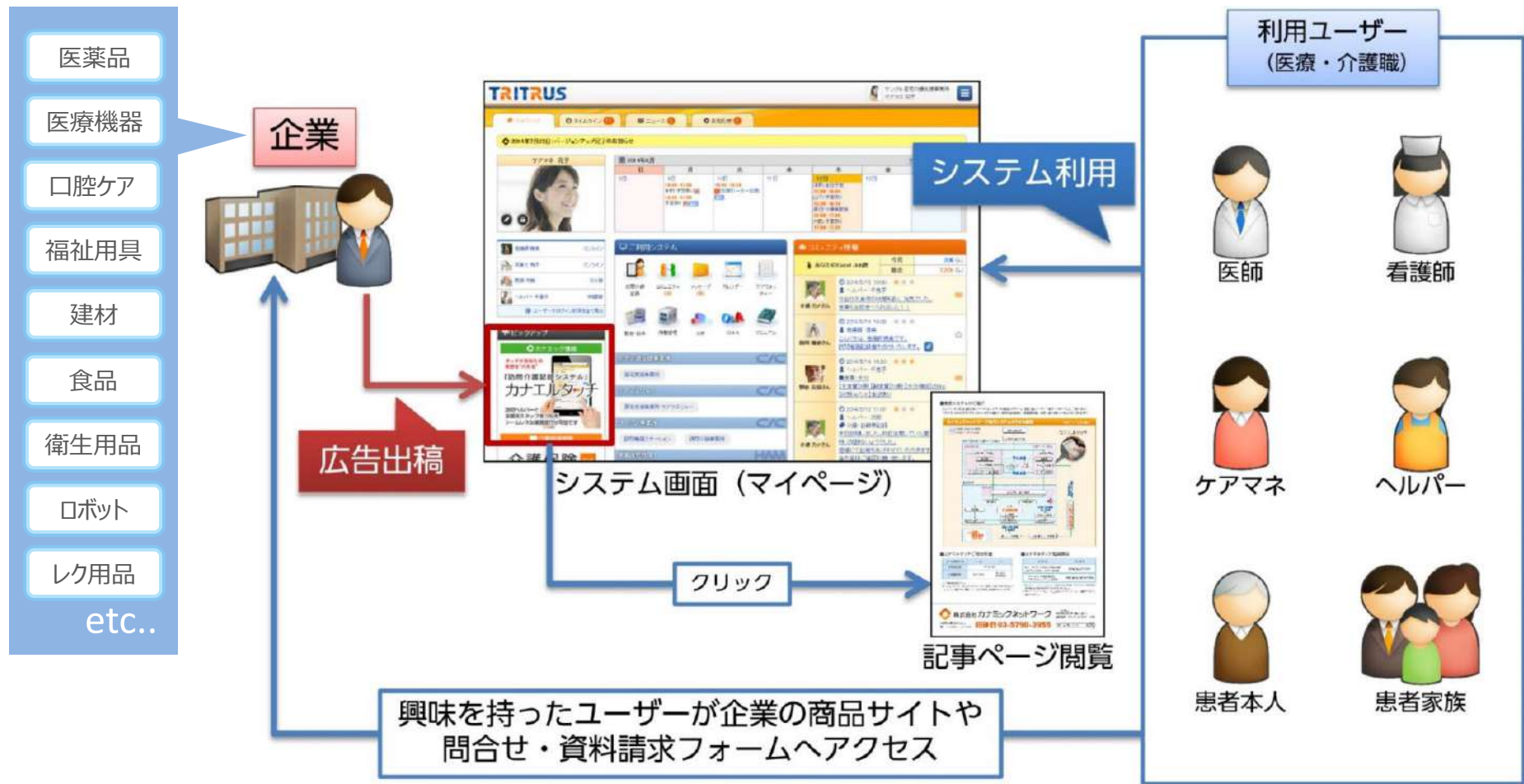


4-11.プラットフォーム化による収益拡大



4-12.コンテンツサービス

医療・介護の専門職向けに特化したインターネット広告配信サービス



インターネット広告

- インプレッション広告
- 記事広告
- 動画広告

ユーザー会参加

- 定期開催されているユーザー会への参加権利付与

Webアンケート

- 商品マーケティング
- 市場調査

サンプル試供品配布

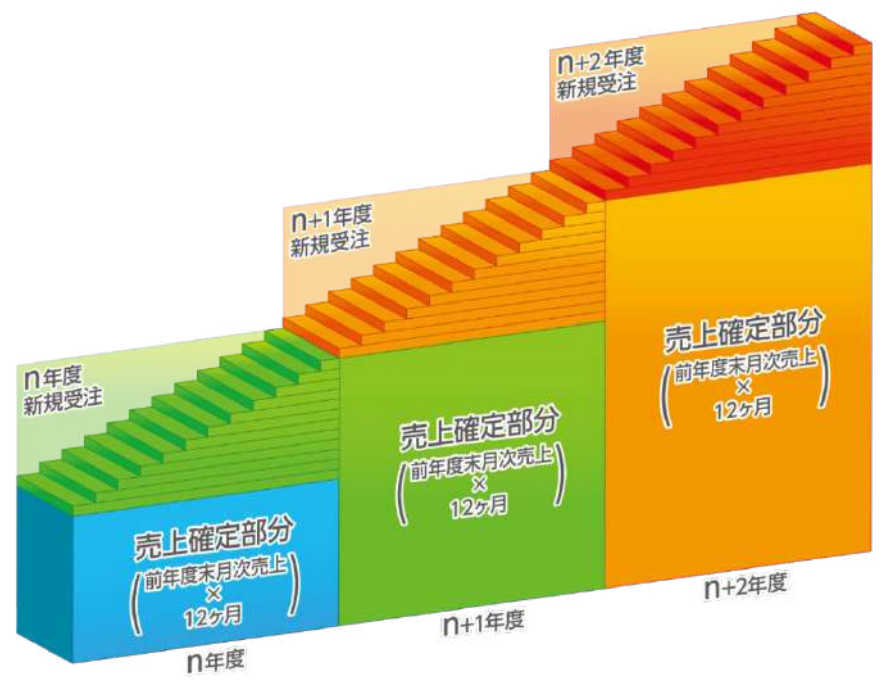
- ユーザー経由で要介護者にサンプル試供品の提供

5. 当社の強み

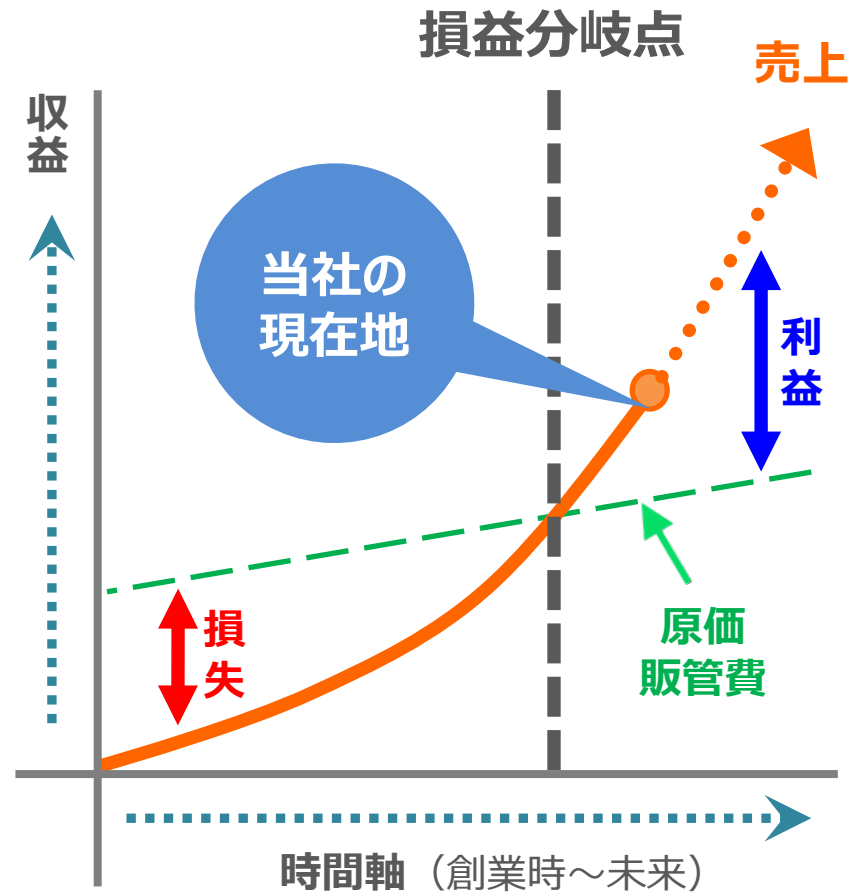
5-1.ストックビジネスの収益構造

現在、クラウドサービスの販売を主軸としておりますので、ストックビジネスであり、在庫等が無く高い収益性を実現しています。

■ ストックビジネス



■ 当社のステージ



5-2. 東京大学と共同研究「柏モデル」(都市型モデル)

弊社の医療介護連携のクラウドは、東京大学高齢社会総合研究機構との共同研究により開発され、地域包括ケアの柏モデルの中で作り上げられてきました。



研究会が目指すまちの姿について

地域包括ケアシステムを実現させるために・・・

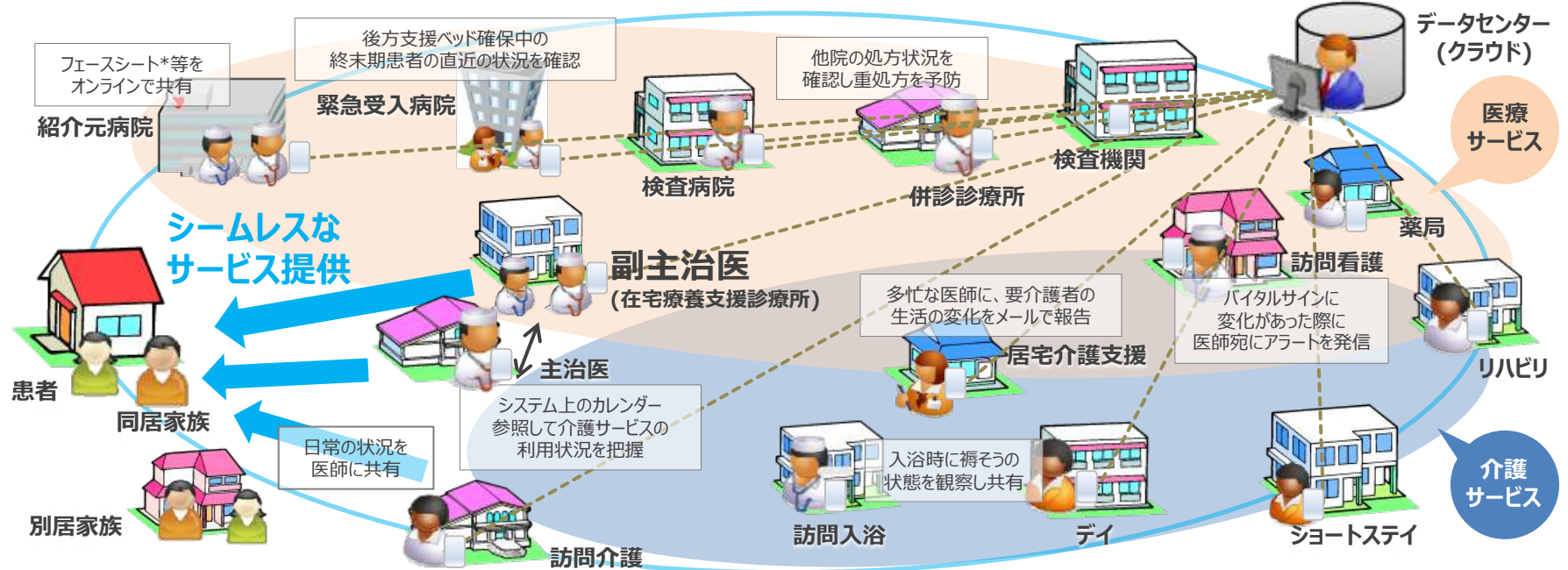
- ① 在宅医療を推進するシステムの構築
- ② 訪問看護の充実(24時間訪問看護の体制整備)
- ③ 介護サービスの充実(24時間短時間・巡回型介護の体制整備)
- ④ サービス付き高齢者向け住宅の整備

高齢者の生きがい就労を実現させるために・・・

- ① 休耕地農業，ミニ野菜工場，屋上農園
- ② 保育サービスの向上、子育て支援センターの創設、子供の居場所の確保
- ③ 生活支援サービス
- ④ コミュニティ食堂及び配食サービスの実施といった地域の食を支えるサービス

情報共有システムの構築

機関やサービス種別を越えた情報共有のシステムを構築し在宅医療・ケアに関わる多職種チーム形成を容易にする

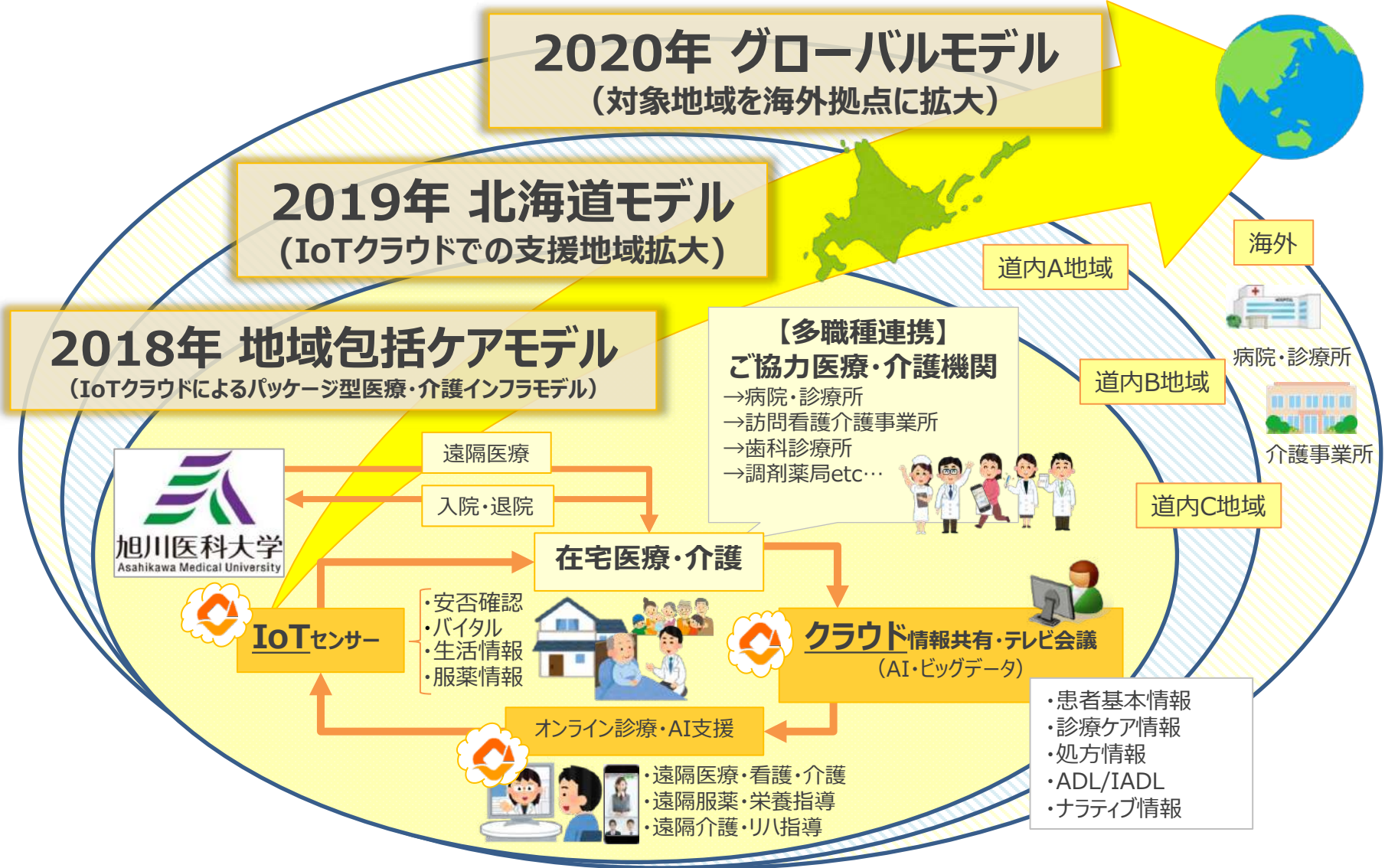


フェイスシートは、千葉県地域生活連携シート等に準拠

出典：柏市豊四季台地域高齢社会総合研究会「長寿社会のまちづくり」

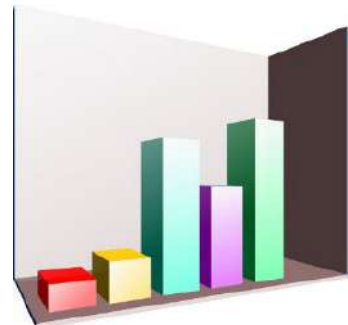
5-3. 旭川医科大学との共同研究（地方型モデル）

国立大学法人 旭川医科大学に共同研究講座設置し「IoT クラウド利用のグローバルモデル構築」を目指します。当社は、本研究に必要な遠隔医療・看護支援等に関する、新たな情報共有項目や支援システムに関する研究開発の役割等を担います。



5-4.ビッグデータ・IoT・AI

地域連携・業務のビッグデータから各種分析を行い、データを活用し
優良な医療介護サービスを支えるAI化を目指します。



医療介護連携

子育て支援



本説明において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらのリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。